

ひがしまつしま

- 漁業復活への決意 ----- P2~P5
- まちの情報広場 --- P6~P9、P12~P13
- City View ----- P10~P11
- 知っ得情報 ----- P14~P17
- ヘルシーインフォメーション ----- P18
- ゆぶと通信・市民のカレンダー ----- P19
- 戸籍のまど・蔵っぱだより ----- P20



漁業は本市の基幹産業のひとつであり、その中でも、海苔の産地として全国的にも有名です。そして今、震災で大きな被害を受けながらも、豊かな漁場に誇りを持ち、産業を復興させようと頑張る漁業者たちがいます。協業化という新たな漁業の型に取組みながら、もう一度、浜に活気を呼び戻そうとする漁業者たちの地域再生への挑戦を紹介します。



特集

漁業復活への決意

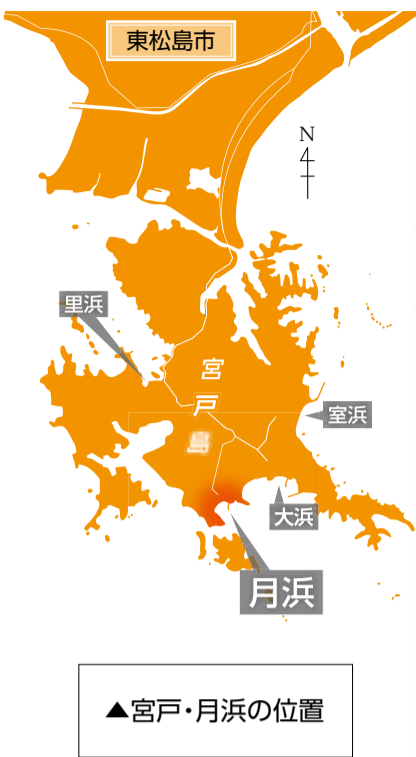
豊かな漁場を誇りに地域再生目指す

写真…漁船で養殖イカダを設置するための「漁場割」に向かう奥松島月浜海苔生産グループ『月光プロジェクト』のみなさん。円内は、漁場割で旗を立てる作業風景（10月15日午前9時ごろ、宮戸月浜沖）

▼月浜の未来のために挑戦を続ける月光プロジェクトのみなさん(10月10日、月浜漁港)。(前列左から)小野真義さん、山内良裕さん、小野裕俊さん、(後列左から)山内健史さん、小野成一さん、小野誠さん、鈴木光博さん



奥松島月浜海苔生産グループ『月光プロジェクト』 ボランティアの力が大きな励みに



〈ホームページ〉 <http://gekkoh7.jp> 〈フェイスブック〉 <http://www.facebook.com/gekkoh7>

一口オーナー「月光の太陽」募集中。詳しくはホームページをご覧ください。

人の温かさ知る

「津波は多くのものを奪い去っていきましたが、一方で仲間の偉大さと人の温かさ、大切さを教えられました」。奥松島月浜海苔生産グループ「月光プロジェクト」の山内良裕代表(57)は語ります。

宮戸月浜で、のり養殖業を営む山内さんらは、昨年の震災で自宅だけでなく、船やのり加工工場、海上施設、漁具、資材などをすべて流失しました。

当時、月浜は多くのがれきで埋め尽くされ、漁業どころか、これからどうやって生活していけばいいのか、先の見えない状況だったといいます。

「震災から2カ月間は途方に暮れて、ただ茫然とするしかありませんでした」。そんな山内さんを支えたのは同じ養殖業を営む月浜の仲間と、ボランティアの存在でした。

『月光』を結成

養殖を再開するにも設備一式に巨額の投資が必要となるため、個人での再建は難しい状態でした。



月浜に活気を取り戻す

～ のり養殖漁業者たちの挑戦～



震災から2カ月経ったある日、仲間とたき火を囲んで「これからどうしようか」と話し合っていたところ、「もう一度、のり作りがやりたい。のり養殖の伝統を途絶えさせたくない」と声を上げる人がいました。月浜の若手漁業者たちでした。山内さんはその情熱に心を打たれ、養殖業者で手を組もう。共同化して個人の負担を減らし、のりを復活させよう」と、ゼロからの再生を決意したといいます。

こうして昨年7月、のり養殖共同事業グループ「月光」が誕生し、メンバー7人による新たな挑戦が始まりました。

ボランティアの協力

山内さんは「月光」の活動を語る上で、支援に駆けつけてくれた全国のボランティアの力は無視できません。大きな力になりました」といいます。

これまで月浜には延べ1,300人を超えるボランティアが訪れました。浜に散乱したがれきやごみの撤去から始まり、今年の4月には海に浮かべるいかだやロープ作りなど資材の作製を手伝ってもらいました。

「ボランティアには本当に感謝しています。応援を裏切らないように、またおいしいのりを作っていかなければいけないと励みにもなりました」と山内さん。



奥松島月浜海苔生産グループ代表
山内 良裕さん

そんなボランティアへの活動状況を伝えようと山内さんらはフェイスブックやブログの活用を始めます。今では皆さんの温かいメッセージが後押しとなっているそうです。

山内さんは「月光」というグループ名には、月浜に光を取り戻そう」という意味のほか、ボランティアの皆さんの太陽のような輝きを受け、反映して月のように光り輝きたい、という2つの意味が含まれているんです」と話していました。

のり作りが再開

『月光』では、今年9月、ついにのりの種付け作業に入りました。10月には松島湾で育苗作業を行い、現在、月浜沖に設置し

たいかだにのり網を張り付け成長させる作業を実施。収穫は11月下旬が目標だそうです。

震災前は家ごとに約300万枚ずつ、計1、800万枚ほど生産していましたが、今年は例年の7割ほどの収穫になる見通しだそうです。

月浜の再建目指す

のり作り再開にこぎつけた「月光プロジェクト」ですが、いまだ資金面や資材面、人員の面で多くの課題が残っており、厳しい状況は続いています。

それでも山内さんは「メンバーそれぞれが、こだわりを持ち寄り、より良いのりを作り上げ、支援してくれた皆さんに恩返しをしていけたらうれしいです。そして、若い世代が、ずっと住み続けたいと思えるような月浜を再建していきたいです」と思いを語っていました。

2

宮城県漁協矢本支所

復活にかける漁業者たち

◎ 大産地を襲った津波

全国有数ののりの産地である東松島市。なかでも代表的な存在として実績を残してきたのが宮城県漁業協同組合矢本支所です。毎年1月に塩釜神社で行われる品評会で、優賞、準優賞となった品のみ許される『皇室御献上』という称号は、漁業者たちにとって大きな誇りになっていました。特に同支所では震災前は6年連続で、その偉業を達成。工夫を重ねて成し遂げた快挙は、東松島産のりというブランドとなり、今後の展開に多方面から期待が集まっています。



宮城県漁協矢本支所運営委員長
三浦 正信さん

昭和40年代、当時の漁業者たちが大曲浜で地場産業を育てようと一念発起して改良を重ねてきたのり養殖。その成果は少しずつ築き上げてきたもので、先輩たちの汗の結晶です。同支所の主漁場は、鳴瀬川と北上川、親潮の栄養分が豊富な500メートル、4,000メートルほどの沖合。主力商品の「矢本海苔」は初秋に採苗したノリの芽を冷凍保存し、それを冬に海中に投入。厳寒期に収穫し直します。低水温での栽培は色が黒々とし舌触りも増すことが分かっています。全国の消費者からの上々の評価を得ていました。

先人から受け継いできた思いが結実しようとしていた、まさにその時、千々に一度という大災害が三陸沿岸を襲いました。

◎ 皇室御献上の誇り

震災は多くのものを大曲浜から奪っていきましたが、漁業者たちが決して失わなかったものがありました。それは『手間隙』をかけたもおいしいものを『という組合員の伝統』。そして皇室御献上の品をつくっているというプライドでした。それは、ベテランだけではなく、20〜30歳代の若手漁業者たちにも共通しています。

震災後は定置網によるサケ漁や冬季のワカメ養殖などを実施。収入を確保しながら、のり養殖への準備を進めてきました。現在は12人が3人ずつ4つのグループを組

◎ 震災後の変化

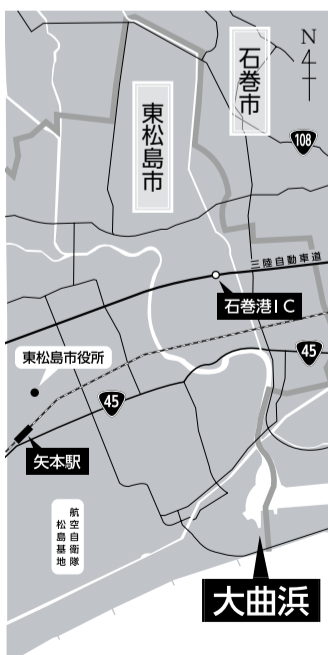
皇室御献上のりというブランドを積極的にPRすべく、震災後に矢本支所の漁業者たちはホームページやフェイスブックなどを活用。生産者からの情報を一方通行で送るだけでなく、消費者とのつながりを大切にしています。さらには昨年12月には漁業体験などができるサポーターズクラブ制度も導入。希望者を作る人の思いを伝えたいと、一緒に海に出たり、準備作業の見学などを受け入れています。



「皇室御献上の浜」のプライド

〈ホームページ〉 <http://ohmagarihama.jimdo.com> 〈フェイスブック〉 <http://www.facebook.com/yamoto.nori>

『皇室献上の浜』サポーターズクラブ募集中。詳しくは、ホームページをご覧ください。



▲『皇室献上のりの浜』大曲浜の位置



のりの種がついた網を冷凍する作業を行っている
(10月16日、午後1時30分ごろ、大曲浜)



夢をもう一度。仲間とともに

～若手漁業者による協業化への取組み～



▲この日は秋サケが大漁。定置網漁は10月末まで続けられた(10月15日午前6時15分、野蒜沖)

3

東松島漁業生産組合

明るい未来へ向けて結束

◎震災を乗り越えて
震災により多くの資機材や港、そして仲間まで

奪われた浜市地区の10人の若手漁業者たち。再起をかけて立ち上げた「東松島漁業生産組合」

(手代木浩二代表理事)が本格的に始動しようとしています。今秋は定置網による秋サケ漁を精力的

に行い、建設中ののりの共同加工施設が11月から操業を開始します。結束したからこそ再び始めることができた2年ぶりののりの生産。手代木代表理事(42)は「多くの支援のおかげでここまで来られました。絶対に津波には負けません」と、強い決意を述べました。

5時、漁業者たちが乗り込んだ船2隻が出港。目指すのは野蒜海岸の200ほど沖に設置した小型定置網です。漁場に到着すると、さすがは気心が知れた仲間たち。指示もなくても一人ひとりが仕事に取り掛かり、網上げ作業が始まりました。水平線に向かって船の縁に並び、息を合わせて引き上げます。約5分の作業で引き寄せた網の中では秋サケが跳ね回り大漁のようす。「せーの!」という掛け声で船上に上げると、デッキの上は1分前後のサケでいっぱいになりました。

浜市地区では、のりとかき養殖、定置網などを生業としている漁業者として、震災前には8つの経営体がありました。しかし未曾有の災害により、1人が亡くなってしまったほか、2人は漁業から離れる選択を余儀なくされました。

「おらほの魚が一番旨い」。漁業者ならば誰もが持っているプライドです。手代木代表理事も「地元の素晴らしい海の幸を多くの人に味わってほしい」と語ります。「震災ですべてを失ってしまったが、それでも漁業という仕事を再開することができた。それが今は何よりの喜び」と笑顔を見せました。

◎仕事ができる喜び
今年10月中旬のある日、東松島漁業生産組合のメンバーたちが、船を仮停泊している宮戸地区の潜ヶ浦に集まりました。時間は夜明け前の午前4時30分。外灯もない真っ暗な港で手際よくカッパを着こみます。午前

東松島の豊富な海の幸は定置網で獲れる魚だけではありません。栄養が豊かで穏やかな石巻湾、そして松島湾に育まれたのりは、全国的なブランドとして知られています。浜市地区の漁業者が設立した東松島漁業生産組合も震災前は各々で生産していたのりを共同でつくることにしました。

◎目指せ!寒流一番
東松島の豊富な海の幸は定置網で獲れる魚だけではありません。栄養が豊かで穏やかな石巻湾、そして松島湾に育まれたのりは、全国的なブランドとして知られています。浜市地区の漁業者が設立した東松島漁業生産組合も震災前は各々で生産していたのりを共同でつくることにしました。

今年5月末からは浜市漁港前へののり共同加工施設の建設工事を開始。加工施設(424平方メートル)が2棟、製品倉庫(265平方メートル)が1棟で、いずれも木造平屋建てとなります。このほか冷凍庫が整備され、事業費総額は4億2,630万円。建物、機械を含め国と

県、市が補助し、生産組合の負担は約11%になるといいます。施設工事は進んでおり、11月からの操業開始を予定しています。手代木代表理事を中心とする若手漁業者たちも着々と2年ぶりののりの生産に向け準備を進めています。「県漁協が優れたのりにつける『寒流一番』を目指したいです」と話す手代木代表理事。組合員で最も若い手代木泰伸さん(28)は「宮城を代表するような生産企業になれるよう、今は一生懸命基盤を整えます。また多くの支援に対しても、雇用者を増やすなどの地域貢献で返していきたいです」と話していた。

復旧していない浜市漁港や堆積した砂のしゅんせつ工事など課題はまだまだ残っていますが、漁業者たちは未来を見据え、前に進もうとしています。



東松島漁業生産組合代表理事
手代木 浩二さん



▶本格生産へ向け、整備されたのり共同加工施設
(浜市漁港前)



ふるさと“再成”への道を信じて

4

宮城県漁協宮戸支所 グループ化で産業復興を

◎壊滅的な被害を受けて

県統一商標の「みちのく寒流海苔」の看板を掲げ、全国トップクラスの品質を誇るのりの産地・宮戸。室浜、大浜地区の漁業者で組織する宮城県漁協宮戸支所では水揚げの85%をのり養殖が占め、地元の重要産業として品質を磨いてきました。

そんな中、発生した昨年の東日本大震災。洋上の養殖施設や陸上の加工施設、漁船、住家も失い、同支所の小野喜夫運営委員長(61)は、「みんな前向きに生きることが難しい時間だった」と振り返ります。

のり養殖業は設備に多額の資金がかかる業種で、再建への道のりは厳しいものがありました。「1年は休むしかない」。そう考えていた頃、取引先の問屋の社長から「宮戸の寒流ブランドを途絶えさせてはいけません。どうか休まずに続けてほしい」と、強い思いを伝えられました。その場に居た若い後継者たちもその言葉に心を動かされ

◎将来につなぐ

「利益がすぐに出なくてもいい。とにかく将来につなげるために仕事を再開させよう」と、地域に残った4台ののりの乾燥機を使って、共同で作業することが決まりました。一方で、廃業を決意したり、ほかの養殖に切り替える仲間も相次ぎ、33あった経営体のうち最終的に残ったのは18人でした。

再開に向け、自分たちでできることからスタート。浜のガレキ撤去から始め、昨年10月には海上にのりの養殖施設を設置しました。小野さんは「砂の上に立っているような不安定な状況でもみんなで話し合い、努力



宮城県漁協宮戸支所運営委員長
小野 喜夫さん

◎協業化始まる

今年から水産庁の「がんばる養殖復興支援事業」を活用。補助を受けながらのり養殖業の本格的な立て直しに入っています。新たに1人が加わり19人が4つのグループを組織して作業しています。小野さんは「4つのグループは仲間でありながら、互いにライバル。切磋琢磨し、さらなる品質向上につながれば」と

期待を込めます。また、これまで戸別だった生産者が一つの組織としてまとまり、作業を分担して働いた昨年の経験は、今年からのグループ化事業でも大いに役立っているそうです。のりの共同加工施設も完成し、11月から稼働を開始する予定です。

◎絆を取り戻したい

目指すのは、「産業基盤を固め直しての地域再成」と小野さん。「2年後には経営を安定させ、将来の見通しが立つようになりたい」と意気込みます。宮戸地区ではすでに地域を離れた人も多く、人口の流出が進んでいるのが現状です。だからこそ産業を復興させることが地域に活気を呼び戻す足がかりになるといいます。

「小さな漁村では、みんなが強い関係性を築いて暮らしてきました。震災で何もかもなくなってしまうって、しまったけれど、苦労を共にしてきたみんながそばに居ること、それが、お互いの幸せにもつながるはず。これから一緒に生きてほしい。」まわりの姿は変わっても、変わらない住民同士の絆で、もう一度地域を「再成」させたい、それが小野さんの願いです。

▼水揚げに活気付く港。震災前と変わらない光景が徐々に戻ってきている(10月17日午前6時35分、室浜漁港)



▲天日干しされるのりの種網。宮戸支所では11月中旬から収穫が始まる見通しです(10月17日午前6時45分、室浜漁港)

地域の思いに配慮して



岡山県から派遣
教育委員会教育総務課
前田 俊寛さん 32歳

阪神大震災の時はまだ中学生で、何も手助けできなかった悔しさが心の中に残っていました。大人になったいま、自分に何ができるかと考え、こちらに来ました。被災した鳴瀬地区の学校再編業務に携わっています。学校は地元の人にとって大切な場所。学校の再編はこれがなくなることもつながりますから、地域の思いを汲めるよう配慮し、皆さんに満足していただける新しい学校の土台づくりに向けて頑張ります。子どもたちの過ごす学校がどんな風になっているか、いつか見に来たいです。

東松島の“手足”となって役立ちたい



北海道函館市から派遣
復興都市計画課
安藤 孝幸さん 39歳

少しでも被災地の方に協力できることはないかと思い、派遣に手を挙げました。いまでも壊れたまま残る建物やがれきなど想像以上の震災の爪痕にショックを受けましたが、こうして被災地の姿を肌で感じ、忘れないようにするのは大事なことだと感じています。

これから12月末までの3カ月間、東松島の“手足”、少しでも皆さんの役に立てればうれしいです。復興が少しずつ進んで、10年後、20年後の東松島市の姿を見るのが今から楽しみです。

スピード重視し業務推進



愛媛県松山市から派遣
復興都市計画課
神野 誠さん 38歳

来年3月末までの半年間、野蒜・東矢本地区の区画整理事業を担当します。被災された住民の方々が早く集団移転先に移れるよう、スピードを重視して業務にあたります。市街地活性化などを目的とした、これまで経験してきたまちづくりとは全く違う業務となりますが、多くの地域の方がこの東松島市でずっと暮らしていけるよう一日も早い実現を目指して頑張りたいです。こちらに来て、まだまだ復興は進んでいない状況と改めて感じました。今後、友人や知人に自分なりに情報を伝えていきたいと思っています。

周囲のサポートに感謝



神奈川県川崎市から派遣
税務課
山本 開さん 21歳

お手伝いしたい気持ちでこちらに来ましたが、最初は東松島市の大変な被災状況を見て、自分のような何も知らない人間が本当にここに来ていいのだろうかと思い悩みました。あれから半年。助けに来たつもりなのに、自分の方が周囲の皆さんに助けていただき、本当に感謝しています。同時に、東松島市民の温かな人柄に惹かれています。地元は高いビルばかりで東松島のような豊かな自然はありません。魅力を感じる一方、震災はこの自然が牙を剥いたのですから、恐ろしい面もあるのだと実感しています。

東松島の復興を応援します

長期派遣職員の紹介

目に見える復興を目指す



愛媛県松山市から派遣
復興都市計画課
河上 康志さん 38歳

心から手助けしたい、復興の役に立ちたいという気持ちで、こちらに来ることを決意しました。復旧作業は進んでいるものの、あらゆるところに津波や地震の爪痕が残っており、ただ呆然と目の前の景色を見つめました。震災時の状況を考えると、恐ろしさを感じました。

3月末までの半年間、主に牛網・矢本西・宮戸地区の開発(集団移転事業)を担当します。工事自体は24年度中には動き出す予定です。一日も早く目に見える形で復興の動きを示し、住民の安心につなげていきたいです。

気軽に声を掛けてほしい



広島県庄原市から派遣
建設課
明賀 友哉さん 28歳

平成22年に庄原市でも大きな災害があり、多くの方に助けていただきました。その時の経験から自分にも被災地のためにできる事があるのではと思い、今回の派遣を希望しました。

こちらに来たばかりですが、ガレキはきれいに撤去されていますし、予想以上に復旧は進んでいるような印象です。2カ月というわずかな派遣期間ですが、地元のみなさんの声を積極的に聞きたいと思っています。外食の機会も多いので、見かけたら気軽に声を掛けてください。震災時の貴重な体験も聞かせてもらえればうれしいです。

住民の声を聞きたい



栃木県小山市から派遣
税務課
片柳 剛展さん 39歳

市内を視察した際、東松島市はがれき処理の方法が徹底されており、素晴らしいと感じました。一方で深刻な津波被害を受けた地域では、建物の土台しか残っていない現実に心が痛みました。青年海外協力隊(JICA)で、地域の共同体づくりに取り組んだ経験があります。東松島市は3カ月の派遣期間ですが、祭りなどの地域イベントに積極的に顔を出し、住民とのふれあいを大事にしたいです。良いことも悪いことも、様々な意見があると思いますが、皆さんの率直な声を聞きたいです。

被災地の現状を伝えたい



埼玉県新座市から派遣
用地対策課
竹山 茂さん 34歳

妻は岩手県大船渡出身。被災した親戚もあり、震災は決して遠くの出来事ではありませんでした。知っている場所がなくなってしまったことは自分にとっても大きなショック。3カ月という短い間ですが、精一杯お手伝いさせていただきます。

震災は風化させてはならないもの。忘れないでいることが第一歩となります。被災地を目の当たりにすると、震災発生から1年半以上経過した現在も、まだまだ支援が必要な状況にあり、自分の目で見ただ被災地の現状をしっかりと地元伝えていきたいと思っています。

まちの情報広場 ①

問い合わせ 東松島市役所 ☎82-1111

一般社団法人「持続可能で安心安全な社会をめざす新エネルギー活用推進協議会 (JASFA)」による就労支援事業報告・市民講座参加者募集

一般社団法人「持続可能で安心安全な社会をめざす新エネルギー活用推進協議会 (JASFA)」は、被災地域で求職中の方を対象に、就労支援講座・市民講座を開催してきました。

太陽光市民講座・モザイクタイル市民講座は、今後需要が見込まれているものの施工技術を持った人が少ない現状をふまえ、施工に必要な最低限の基礎知識を得、就労に結び付けてもらうために開催しています。過去の就労支援事業では多くの企業が参加し、就職に結びついています。

11月に第2回モザイクタイル市民講座、第3回太陽光市民講座・JPF東松島市ほか就労支援事業が開催されます。専門的な知識を学び、就職や仕事に活かしてみませんか。

◎これまでの就労支援・市民講座実績

講座名	期間	参加人数	就労希望人数	就労した人数	割合
JPF東松島市ほか就労支援事業 第1期-1	平成24年2月29日(水)～3月28日(水)<全15回>	5人	5人	5人 (うち1人辞退)	100%
JPF東松島市ほか就労支援事業 第1期-2	平成24年4月18日(水)～5月16日(水)<全15回>	8人	8人	2人	25%
第1回太陽光市民講座・JPF東松島市ほか就労支援事業 第2期-1	平成24年7月17日(火)～30日(月)	12人	3人	2人	66%
第2回太陽光市民講座・JPF東松島市ほか就労支援事業 第2期-2	平成24年9月6日(木)～19日(水)	25人	16人	(現在就職活動中)	-
第1回モザイクタイル市民講座	平成24年9月8日(土)～9日(日)	9人			

②モザイクタイル 親子教室

加工しやすい素材を使って、親子で隠し絵に挑戦してみませんか。

■日時 11月17日(土) 10時～17時 ※参加無料。

■場所 蔵しっくパーク ■募集人数 20組

③モザイクタイル 就労支援に向けたリハビリ講座

KNI(北原国際病院)による、障害を持つ方に仕事の幅を広げてもらうための講座です。

※本講座は、経済産業省・平成23年度東北復興に向けた地域ヘルスケア構築推進事業の一環で開催されるものです。

■日時 11月17日(土) 10時～17時 ※参加費無料。

■場所 蔵しっくパーク ■募集人員 10人

④モザイクタイル 市民講座

タイルの貼り方を学びながら、ご自宅などでご自身のオリジナルデザインによるモザイクタイルの施工方法を習得できます。

■日時 11月19日(月)・20日(火) 9時～16時 ■場所 浜市小学校

■募集人数 10人 ■参加費用 材料費500円

⑤就労支援に向けてのパソコンソフト講座

家カルテという住宅管理ソフトの特徴と使い方を学びます。

■日時 11月17日(土)10時～17時 ※参加費無料。

■場所 蔵しっくパーク ■募集人員 10人

①第3回太陽光発電工事市民講座・JPF東松島市ほか就労支援事業

開催日時:平成24年11月19日～12月11日 ※6日間コースがあります。スケジュールなどの詳しい内容は問い合わせください。

太陽光発電市民講座	講座(コース)開始日		
屋根講座 *太陽光パネル設置に必要な屋根の種類や構造を学びます。また、模擬屋根を使った実習があります。	6日間コース	11月19日(月)	11月20日(火)
太陽光講座 *太陽光システムの概要、実際のパネル設置の仕方を学びます。また、模擬屋根での太陽光パネル取付実習があります。	6日間コース	11月26日(月)	11月27日(火)
就労支援講座 *様々な企業の採用担当者が、会社説明を行います。通常の就職活動と異なり、採用枠を持った企業の採用担当者に事業内容を聞くことができます。	6日間コース	12月3日(月)	12月4日(火)

■募集期間 11月8日(木)必着

■受講場所 浜市小学校

■募集人数 20人

■対象者 求職中で就労の意思がある方でしたらどなたでも受講できますが、模擬屋根での研修など、多少身体的に厳しい内容もあります

■就労支援 希望者には採用検討企業とのマッチングを行います ■受講費用 教材費500円



■問・申し込み (社)JASFA事業本部 ☎022-246-6421 FAX022-249-7253 メール:info@jasfa.info
*応募者多数の場合は抽選となります。対象になった際は連絡します。 ホームページ:http://jasfa.info/

ハローワーク石巻出張相談会の開催

ハローワーク石巻では、職業に係る相談および紹介を主とした出張相談会を開催します。市内にお住まいの求職者の方々はぜひお越しください。

開催日時	開催場所	相談内容
11月9日(金) 10時～14時	東松島市商工会鳴瀬支所	職業に関する相談 および紹介
11月15日(木)、29日(木) 10時～14時	市コミュニティセンター 1階 集会室	
11月16日(金)、30日(金) 10時～14時	グリーンタウンやもと 仮設住宅内②集会室	

※雇用保険に関する相談や手続き、求人申込や助成金などの事業所関係の相談については、ハローワークの窓口を利用ください。

■問 ハローワーク石巻 ☎21-5390

みなし仮設住宅の民間賃貸住宅の契約期間延長手続きのお知らせ

宮城県で借り上げた民間賃貸住宅の契約期間を1年間延長することになりました。

期間延長の手続きは、契約期間終了日が近いものから順に、宮城県から入居者の方にご案内が發送されますので、ご案内に従い手続きを行ってください。

■県で借り上げたみなし仮設住宅の民間賃貸住宅の契約期間延長に関する問

宮城県応急仮設住宅契約センター専用ダイヤル ☎022-745-0565

震災に伴う被災家屋等の解体撤去申請期限のお知らせ ～申請受付は12月28日(金)まで～

■問・申し込み 環境課廃棄物対策班 ☎内線1153・1154・1155

小野地域ふるさと愛あいまつり

■日時 11月11日(日)9時30分～14時

■場所 小野市民センター

■内容 地場産品の販売、こども広場、ステージ発表、餅まき

■問 小野市民センター ☎87-2067



上下堤産そば焼酎の名称が『堤の花雫』に決まりました

上下堤転作組合が生産したそばを使用し、今年度初めて製造するそば焼酎の名称を多くの皆さんより募集していましたが、36人・53点の応募があり、選考の結果 大曲地区の藤原道子さんが「山に囲まれた上下堤で育まれたソバの実を絞ったひとしずく」をイメージして考案された『堤の花雫』に決定しました。

そば焼酎『堤の花雫』は、夏そばを使用した2,000本(1本720ml)が11月下旬に完成し、12月から(株)奥松島公社・いしのまき農業協同組合で販売する予定ですので、ぜひご賞味ください。

上下堤そばまつり～上下堤の新そばを味わいませんか～

■日時 12月2日(日) 10時～

■場所 農村創作活動センター(住所:上下堤字仮又沢15-5)

■内容 ・そばの試食会(100人分、1人200円)

・そば(生麺・乾麺、そば粉)の販売

・上下堤転作組合が生産したソバを使用した手打ちそば教室

※定員20人、参加費1,000円で事前申込みが必要です。11月12日(月)から先着順で受け付け、参加費を添えて下記まで申し込みください。

■手打ちそば教室の申し込み いしのまき農業協同組合東松島総合センター(鳴瀬) 担当:佐藤 ☎87-2006

■上下堤そばに関する問 上下堤転作組合 組合長 浅野公夫

☎090-4557-8099

まちの情報広場 ①

問い合わせ 東松島市役所 ☎82-1111

第10回北赤井地区大根狩り

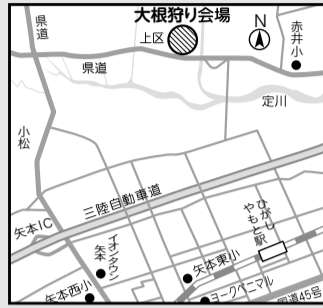
県内でも有数の野菜産地である北赤井地区の特性を活かし、「第10回北赤井地区大根狩り」を開催します。当日は参加費500円で、指定された袋に大根が詰め放題となります。

また、新鮮な野菜や新米の即売会も同会場で開催され、参加者には無料で豚汁が振る舞われます。

■日時 11月18日(日)9時～
■場所 北赤井地区星場の畑(会場付近に看板があります)

※大根が無くなり次第詰め放題は終了です。

■問 農林水産課農政班 ☎内線2144



「みやぎっころルブルフォーラム」の開催

震災から郷土の復興を力強く担う子どもの育成を目指した取り組みを、下記のとおり実施します。

■日時 11月23日(金・祝)11時～16時

■場所 夢メッセみやぎ(住所:仙台市宮城野区港3丁目)

■内容 東北大学川島隆太教授の講演、川島教授と松岡修造氏との対談など ※同時進行で演劇上演などのイベントを開催。

■申し込み 先着で保護者40人(親子での参加やお友だちの保護者同伴も可)の募集となります。11月5日(月)13時以降、直接市コミュニティセンターに来館のうえ、申し込みください

※当日集合時間・場所:9時に市コミュニティセンター駐車場

■問 生涯学習課社会教育班 ☎内線3202

ひがしまつしま復興まちづくり音楽祭 In おおしおダ・カーポ HOPE 絆コンサート

■日時 11月23日(金・祝) 開場:12時30分 開演:13時30分

■場所 大塩地区体育館 ■出演者 ダ・カーポ

■入場料 中学生以上1人500円

※10月3日(水)から各市民センターおよび市コミュニティセンターで入場券を発売。

■主催 ひがしまつしま復興まちづくり音楽祭Inおおしお実行委員会

■後援 矢本愛育会・大塩市民センター

■問 社会福祉法人 矢本愛育会 ☎090-9034-5156

●ボランティアスタッフ募集

実行委員として協力していただける方は、下記まで連絡ください。

■ボランティアスタッフ募集に関する問・申し込み

大塩市民センター ☎82-7532

「集団移転等意向表明書」を必ず提出してください

10月から、津波防災区域に居住していた市民の皆さんを対象に、「集団移転等に関する意向表明書」を提出していただいておりますが、未提出の方は必ず提出してください。

提出されたこの書類が、各移転地先の区画数や災害公営住宅の戸数を確定させるための大切な資料となります。不明な点や相談については、下記まで連絡ください。

■問 生活再建支援課生活再建支援班 ☎内線1489～1492

がけ地近接等危険住宅移転事業のご案内

～津波防災区域内から個別移転し再建される方へ

市の「住宅の再建を支援する制度」を活用してください～

市では、震災により指定した津波防災区域の区域内から区域外に住宅を移転し、自らが居住する住宅を再建する方に、実際に要する経費などを補助します。

■申請期限 平成27年9月30日まで

■申請場所 生活再建支援課生活再建支援班(市役所本庁舎西側仮設事務所)

※補助の対象要件や申請に必要なものなど、詳しい内容は問い合わせください。

■問 生活再建支援課生活再建支援班 ☎内線1489～1492



NHK『上方演芸会』と『おかあさんといっしょ 宅配便「ポコポット小劇場」』がやってくる

【上方演芸会】

■日時 12月7日(金) 開場:18時 開演:18時30分

■場所 市コミュニティセンター ホール

■出演 1本目:酒井くにお・とおる、オジンオズボーン
2本目:宮川大助・花子、シンクタンク

【おかあさんといっしょ 宅配便「ポコポット小劇場」】

■日時 12月22日(土)<2回公演>

1回目 開場:12時30分、開演:13時、終演予定:14時15分

2回目 開場:15時、開演:15時30分、終演予定:16時45分

■場所 市コミュニティセンター ホール

■出演 “ポコポット”の仲間たち(ムテ吉、ミーニャ、メーコブ)、うたのおねえさん

※「おかあさんといっしょ」に出演しているおねえさんではありません。

また、放送の収録ではありません。

■主催 NHK仙台放送局、東松島市

■観覧申込方法 いずれの催しも入場無料ですが、事前申込が必要

郵便往復はがき(私製を除く)の「往信用裏面」に、観覧を希望する方の郵便番号・住所・名前・電話番号・観覧希望人数、「返信用表面」に、観覧を希望する方の郵便番号・住所・名前を明記して申し込みください。

※応募多数の場合は抽選のうえ、入場整理券をお送りします。

※入場整理券ははがき1枚につき「上方演芸会」は2人まで入場可、「ポコポット小劇場」は4人まで入場可とし、1歳以上のお子様から人数に含みます。

※インターネットオークションなどでの転売を目的とした申し込みは固くお断りします。なお、売買を目的とした申し込みであると判明した場合には、抽選対象外とします。

※応募の際にいただいた情報は、抽選結果の連絡のほか、受信料に関するお願いに使用させていただきます。

■申込先 観覧を希望する催し毎に、郵便往復はがきで郵送ください。また、下記の宛先は郵便往復はがき(私製を除く)の「往信用表面」に記入してください。また「ポコポット小劇場」希望の場合のみ、1回目か2回目の希望を明記。

○〒980-8435(住所不要)NHK仙台放送局「上方演芸会」係

○〒980-8435(住所不要)NHK仙台放送局「ポコポット小劇場」係

■申込締切 11月19日(月) ※当日必着。

■問 NHK仙台放送局広報・事業部 ☎022-211-1016(平日9時30分～18時) NHK仙台放送局ホームページ <http://nhk.jp/sendai> 市コミュニティセンター ☎82-6969

がれき処理施設見学会の開催

環境省と宮城県は、石巻ブロックで発生した災害廃棄物の処理への理解を深めていただくため、一般見学会を下記のとおり開催します。

■日時 11月17日(土)10時～12時

■視察場所 石巻ブロック二次仮置き場(石巻工業港内)

■参加資格 一般成人 ■募集人数 30人程度

※先着順での申込受付となり、定員になり次第締め切ります。

■集合場所 石巻ブロック災害廃棄物処理JV事務所

(住所:石巻市雲雀野町2丁目15-3)

※詳しい内容は下記まで問い合わせください。

■問・申し込み 環境省宮城県内支援チーム(宮城県環境生活部震災廃棄物対策課内) ☎022-211-2122

東松島市内の放射線測定

市では現在、市役所本庁舎西側通用口付近に文部科学省の放射線測定可搬式モニタリングポストを設置していることから、この測定結果を掲載します。

空間放射線線量率調査結果(市役所西側通用口付近 地上1m:午前8時現在)						
測定月日	10月19日	10月20日	10月21日	10月22日	10月23日	10月24日
測定値(単位:μSv/h)	0.039	0.040	0.039	0.039	0.047	0.039

※文部科学省のホームページでリアルタイムの測定結果を公表しています。

<http://radioactivity.mext.go.jp/map/ja/>

■問 環境課環境班 ☎内線1152

東松島市に復興支援のために提供された品物を

市民の皆さんに抽選で差し上げます

■復興支援提供品

No	提供品名	提供数	商品説明
①	男性用ベンチコート & ニット帽セット	男性Mサイズ	プーマ製のベンチコートです。それぞれニット帽子が付きます。デザインおよび色はおまかせとなります。
②		男性Lサイズ	
③		男性Oサイズ	
④		男性XOサイズ	
⑤	子供用ベンチコート & インナー・ニット帽セット	子供用 130cm	プーマ製のベンチコートです。それぞれインナーとニット帽子が付きます。デザインおよび色はおまかせとなります。
⑥		子供用 140cm	
⑦		子供用 150cm	
⑧	男性用ダウンジャケット & ニット帽セット	男性Sサイズ	プーマ製ダウンジャケットです。それぞれニット帽子が付きます。デザインおよび色はおまかせとなります。
⑨		男性Mサイズ	
⑩		男性Lサイズ	
⑪		男性Oサイズ	
⑫	女性用ダウンジャケット & ベスト・ニット帽セット	女性Sサイズ	プーマ製ダウンジャケットです。それぞれベストとニット帽子が付きます。デザインおよび色はおまかせとなります。
⑬		女性Mサイズ	
⑭		女性Lサイズ	
⑮		女性Oサイズ	
⑯	女性用秋冬物衣料 ジャケット・マフラーセーターセット	Sサイズ	ラコステ製ジャケットです。それぞれマフラーとセーターが付きます。デザインおよび色はおまかせとなります。
⑰		Mサイズ	
⑱		Lサイズ	
⑲	女性用秋冬物衣料 ベスト・マフラーカーディガンセット	40	フード付きベストです。マフラーとラコステ製カーディガンが付きます。デザインおよび色はおまかせとなります。
⑳	米・うどんセット	75	米5kgとうどんのセットです。
㉑	生活支援セット	100	消毒液・マスク・ポーチハンドローション3点。食糧品17点セット

■申込方法

- 希望の方は、記入例のとおり記入ください。ハガキ裏面は下半分を空欄にし、上部に世帯主の氏名、住所（現在市外に居住の方については、以前居住していた東松島市の住所も必ず記入ください）、電話番号、希望商品番号、希望商品（必要なもののサイズ含む）を記入のうえ、封筒に入れて投函ください。
- 1世帯1枚（はがき1枚で1商品のみ応募可）のみ応募ができます。
- ※注意 はがきに複数商品の記載や1世帯2枚以上応募した場合はすべて無効になります。
- 商品ごとに抽選の上、当選者を決定します。当選品につきましては当選はがきを持参のうえ、鷹来の森運動公園での引き換えとなります。
- 抽選結果発表は、ハガキの発送により替えさせていただきますのでご了承ください。
- 引渡しの際の色指定はできません。また、引渡し後のサイズ変更や取り扱い方法に関する問い合わせはお受けできません。
- 応募は東松島市民の方に限らせていただきます。（震災時に東松島市に居住を有していた方も含む）

■申込締め切り 11月9日（金）※当日消印有効

■問・申し込み 東松島市復興絆管理事務所 〒981-0505 東松島市大塩字山崎5-1 ☎0225-24-8091

■封筒・はがき記入例

【封筒の表】

80 981-0505

東松島市大塩字山崎5-1
東松島市復興絆管理事務所

「支援商品番号」○係 行き

世帯主の住所
世帯主の名前

【封筒の裏】

この部分に希望商品の番号を書いてください。

【封筒に入れるはがきの表】

50 申し込みする世帯主の住所の郵便番号

世帯主の名前 様

世帯主の住所
※現在お住まいの住所

【はがきの裏】


□世帯主の氏名
□住所
(市外の方は旧住所)
□電話番号
□希望番号、商品名
(サイズがあれば記入)

下半分は
何も記入しないでください

(はがき1枚に1つの商品名を記入)

広げよう心の文化 五人講演会 2012

パート3



■日時 11月22日(木) 18時30分開演
※18時開場

■講師 笹野 高史氏(俳優)

■演題 『私の役者人生』

■場所・チケット販売先 東松島市コミュニティセンター
※当日券はありません。組券がないと入場できません。組券には若干の余裕がありますので、希望の方は下記まで連絡ください。

■主催 五人講演会実行委員会
■問 五人講演会実行委員会事務局(市コミュニティセンター内)
☎内線3202

秋の火災予防運動 11月9日(金)～15日(木)

平成24年度全国統一防火標語
「消すまでは 出ない行かない 離れない」

平成24年度石巻地区広域管内防火標語コンクール入選作品

- 最後まで 私の責任 火のようじん
矢本東小学校 齊藤梨里亜
- 火は狙う あなたが見てない そのしゅんかん
小野小学校 寺田 光

空気が乾燥し、火災が起こりやすい季節となりました。火災から「大切な家族の命を守るため」、「自分自身の命を守るため」、「地域の安全安心を守るため」に一人ひとりが火の用心に努めましょう。

■問 矢本消防署 ☎82-2147
矢本消防署鳴瀬出張所 ☎88-2119

平成24年度自治宝くじ コミュニティ助成事業 宝くじの助成金で備品を整備

野蒜まちづくり協議会では、財団法人自治総合センターから、平成24年度自治宝くじコミュニティ助成事業の採択を受け、「みんなで作ろう 人輝くのびる郷」を指して地域づくり団体や地域コミュニティ活動に有効活用が図られるよう備品の整備が行われました。

■助成額 250万円

■助成内容 テント・放送設備・プロジェクター・発電機・ベンチ看板・演台・展示パネル・非常用炊飯装置・カラーコーン式

東松島市自主防災組織連絡協議会では、財団法人自治総合センターから、平成24年度自治宝くじコミュニティ助成事業の採択を受け、地域防災力の強化と災害の被害防止および軽減を図ることを目指し、防災用資機材などを配備しました。

昨年発生した震災では、これまで各自自主防災組織で配備していた資機材が流出するなど大きな被害を受けました。このため、防災活動に必要な資機材を再整備するため、今回の助成金を活用しました。

■助成金額 160万円

■助成内容 防災用ヘルメット(100個)、携帯型デジタルトランシーバー(6個)、ガソリン発電機(5台)、LPガス発電機(1台)、ディーゼル発電機(4台)、防災用テント(1張)



▲今回購入した資機材の一例



東松島市自主防災組織連絡協議会 会長 今野 勝彦

当協議会は、市内に86組織ある自主防災会の相互連携や協力体制を充実させるため、平成22年3月に設立しました。これまでも、地域の防災力の向上を図るため、防災訓練や研修会などを行ってきました。

今回の資機材の配備を通じて、今後発生する災害に対する備えをより一層、充実させることができました。

今後も市民の皆さんが安心して暮らせる地域づくりに貢献していきたいと考えています。



野蒜まちづくり協議会 会長 齋藤 壽朗

昨年は震災により、野蒜地域のコミュニティ活動は厳しい現状でありました。しかしさまざまなイベントや事業活動を組み入れながら前に進む体制づくりを行ってまいりました。

今回の宝くじの備品整備は、今後の地域コミュニティ活動に励みがつき、充実した事業を展開することができそうです。そしてこれらの活用が復興の一助となるよう努力いたします。ありがとうございます。

City View!

がんばろう! 東松島

元気と笑顔を届ける 秋の合同イベント



「みんなで子ども秋まつり2012」が開かれ、たくさんの市民でにぎわいました。子どもたちに元気と笑顔をお届けすることを目的に、昨年に引き続き2回目の開催。様々なステージアトラクションや屋台村、多彩なイベントを取りそろえたブースイベントを展開。

友好都市である山形県東根市^{ひがしね}のブースも設けられ、マスコットキャラクターのタントくん^{せきじょうさい}がお出迎えました。敷地内では図書館まつりと石青祭も同時に開催され、盛り上がりを見せていました(10月14日、市コミュニティセンター野外広場)



▲石巻地区青年文化祭「石青祭^{せきじょうさい}」では、作品展示やお化け屋敷のほか、ダンスライブ、大抽選会などが行われました(10月14日、市コミュニティセンター)



▲約1万冊が無料配布された図書館まつりでは、順番待ちの長い列ができました(10月14日、市図書館前)



▲「第3回矢本東地区センター対抗バレーボール大会」が開催されました。7チーム70人の地域住民が参加し、さわやかな汗を流しながら、地域の親睦を深めました(10月14日、市民体育館)

フジテレビずっとおうえんプロジェクト



「フジテレビずっとおうえんプロジェクト」in東松島(在日インド大使館、フジテレビジョン主催)が開かれ、地元の大曲浜獅子舞保存会とインドの民俗舞踊団体が共演しました(10月6日、矢本運動公園武道館)



リフレッシュフェス初の武道祭

▲「第20回リフレッシュフェスティバル」の一環として今年初めて武道祭が開かれ、気合の入った演武や模擬試合が披露されました(10月8日、矢本運動公園武道館)

▶写真上 右から、アオモリン(青森県ICT活用推進キャラクター)、決め手くん(青森県産品PRキャラクター)、りんごちゃん(青森県ICT活用推進キャラクター)、たっこ王子、イート、イーナ
▶写真下 イート&イーナが東松島物産販売ブースでお手伝い



「にんにくのまち」で東松島の復興をPR

青森県田子町で開催された『第27回にんにくとべごまつり』に、復興支援企画として東松島市キャラクター イート&イーナが招待されました。同町のたっこにんにくイメージキャラクター たっこ王子と、5月の東北六魂祭^{ろっこん}でお友だちになったのがきっかけで実現したもので、会場内では東松島の復興をPRしたほか、物産販売を行いました。(10月6・7日、青森県田子町・大黒森229ドーム)

みんなの心と力をひとつに

クロネコヤマト交通安全教室



ヤマト運輸株式会社による交通安全教室が鳴瀬幼稚園で開かれ、子どもたちが正しい横断歩道の渡り方や集配車の死角などを学びました(10月17日)

ぼくとわたしの復興計画

赤井地区自治協議会「コミュニティ部会主催の『ぼくとわたしの復興計画』が始まり、第1回は「赤井のまち探検」と題し、地域の小中学生が体育館や神社など4か所を訪問し、レポートにまとめました(10月14日、赤井市民センター)



赤井小「田んぼの学校」

実りの秋を迎え、赤井小学校の5年生25人による稲刈りが行われ、児童が収穫作業を体験しました(10月3日、学校近くの水田)



東根からの心温まる応援



▲山形県立東根工業高校生活クリエイト科2年4組の生徒制作のタペストリー(壁掛け室内装飾用刺しゅう)が、東松島市民への復興支援として展示されました。この作品は震災をテーマに制作され、平成23年度全国高校生クリエイティブコンテスト優秀賞(2位)を受賞しました(9月20日～10月8日、市役所1階会計課前)

フルーツの優しい調べ



▲新潟県を拠点に活動するフルーツ奏者の本宮宏美さんとギタリストの笠原厚浩さんのコンサート「ライブ・イン・東松島」が開かれ、屋下がりのホールにフルーツとギターの優しい音色が広がり、来場者を魅了しました(10月7日、あったかいホール)

復興を応援する善意に感謝



▲全国特定郵便局長生活協同組合主催の全国ソフトボール大会東北地方大会と全国大会の開会式で、市への寄付金がそれぞれ寄贈されました(9月17日・10月20日、鷹来の森運動公園)

寄贈図書お披露目



▲京都嵯峨野ロータリークラブと東京マリンロータリークラブから寄贈された図書約1200冊がお披露目されました(10月6日、市図書館)

「みんなの家」落成



▲建築家グループ「帰心の会」が復興支援として取り組む「みんなの家」が落成し、関係者がテープカットなどでコミュニティスペースの完成を祝いました(10月13日、宮戸小学校仮設住宅前)

まちの情報広場 ②

問い合わせ 東松島市役所 ☎82-1111



▲埼玉県羽生市の位置

紹介します～支援に感謝～

埼玉県羽生市はこんな街です



▲羽生市キャラクター
ムジナもん(中央)と仲間たち(いがまんちゃん、フナどん、しらさぎ婦人、イナゴージャス、ザリガニ博士、いたっち)

震災後、東松島市は全国の自治体からさまざまな支援をいただいています。その自治体がどのようなまちなのか、また御礼の意をこめて、毎月1日号で紹介しています。第10回は、本市のキャラクター「イト&イ〜ナ」がつながった縁で震災直後から多くの支援をいただいている、キャラクターによるまちづくりを進めている埼玉県羽生市を紹介いたします。

ゆるキャラの聖地！羽生市

羽生市は、埼玉県の北東部、群馬県との県境に位置する人口約5万6千人の田園都市です。坂東太郎とも呼ばれる利根川の豊かな水と肥沃な土地に恵まれ、古くから農業と衣料のまちとして栄えてきました。

最近では、新たな地域資源発掘のために平成15年、全国に先駆けイメージキャラクター「ムジナもん」を発表しました。現在は全部で10キャラの仲間が活躍し、市民に愛されています。そして、今年24日(土)・25日(日)には、全国のご当

地キャラクターが集まる「ゆるキャラ@さみっとin羽生」を開催します。今年は全国から265のキャラクターが集まり、東松島市からはイト&イ〜ナも参加してくれま



▲ゆるキャラ@さみっとin羽生

今年で3回目を迎える同イベントには、昨年、2日間で約13万5千人が来場しました。今年は、多くのキャラクターの参加やご当地グルメの出店のほか、「ゆるキャラ音頭」を歌う演歌歌手の橋幸夫さんも出演してくれます。また、現在行われているキャラクターの人気投票「ゆるキャラ@グランプリ」の結果発表を同会場で行います。羽生市の「ムジナもん」とともに、東松島市のイト&イ〜ナの上位進出を願っています。

■問 東松島市総務課秘書

広報班 ☎内線1212

こんにちは 東松島の元気な事業所訪問

第8回 東松島あんでなしょつぷ まちんど

東松島市内には、特色のある事業所(会社・商店など)が多く、それぞれの持ち味を生かした企業活動や経営を行っています。その事業所がどのような製品を開発・販売しているかなどを、毎月1日号で紹介していきます。

第8回は東松島市の物産販売とPRを行っている「東松島あんでなしょつぷ まちんど」を紹介いたします



▲あんでなしょつぷまちんど

東松島市が誇る豊富な地場産品の販売と情報を発信するアンテナショップとして、平成21年4月にオープンしました。震災後は、職員派遣などで交流のある自治体から「東松島の物産展を開いてほしい」との要望も多く、伊藤せい子店長をはじめスタッフが復興支援

の役割を果たしますが、ごみを燃やすときの発電や発熱、太陽光発電なども欠かせません。震災後、東松島市は北欧のデンマーク王国からさまざまな支援をいただいています。デンマークがどのような国なのか、毎月1日号で紹介(連載)しています。



▲地場産品が並ぶ店内と伊藤店長

の店でもあり、「おいしいもの、すてきなものなど地域に眠るいいものを探しを、これからもどんどんやっていきたい」と伊藤店長。続けて、「地域のみんなが良くなるように、積極的に商品をPRしていきたくて」と意気込みを語っていました。

- 事業所名 東松島あんでなしょつぷ まちんど
- 代表者 田中博子代表 ●従業員 10人
- 事業内容 東松島の物産の販売とPR
- 所在地・連絡先 東松島市矢本字上新沼19-1 ☎83-3391

支援に Mänge Tak!!

デンマーク語で「ありがとうございます」

ハロー、デンマーク!! 第8回

デンマークは、自然を守るため環境にとっても気を使っている国です。ごみがきちんと分別されて片付けられているほか、海や田舎の平原などでは、二酸化炭素を出さずに電気を作るため、大きな風車が回っています。2050年までに、化石燃料に依存しないエネルギー政策を2011年に決定しました。原子力発電はないので、2050年には100%のエネルギーを自然エネルギーで賄う戦略です。その中で風力とバイオマスが一番大きな役割を果たしますが、ごみを燃やすときの発電や発熱、太陽光発電なども欠かせません。



▲デンマークの海に建てられた風力発電機

震災後、東松島市は北欧のデンマーク王国からさまざまな支援をいただいています。デンマークがどのような国なのか、毎月1日号で紹介(連載)しています。



■問 東松島市復興政策課復興政策班 ☎内線1242

市キャラクター イト&イ〜ナが『ゆるキャラ@グランプリ2012』にエントリーしました



『ゆるキャラ@グランプリ』は、NTTタウンページの協賛によるインターネット上でのゆるキャラたちの「選挙」

で、エントリーしたご当地キャラクターへの投票を通じてまちおこしやPRを図ろうとするものです。今回、イト&イ〜ナもグランプリへエントリーし、東松島の復興をPRしていきます。

■『ゆるキャラ@グランプリ2012』ホームページ <http://itp.ne.jp>
※投票にかかる通信料などは、投票者の負担でお願いします。

■問 復興政策課企画調整班 ☎内線1235

11 Jomon Times

広報 縄文村だより vol.81(11月号)

平成24年11月1日
●編集・発行●
奥松島縄文村歴史資料館
東松島市宮戸字里81-18
TEL 88-3927 FAX 88-3928



『今年も新しい縄文家族が増えました。』

2012年の縄文教室のフィナーレを飾るのは“縄文料理”。

多種多様な食材を、旬のいちばんおいしい時に食べていた縄文人一、最終回は、石器を使って肉や魚を調理し、土器を使って縄文料理に挑戦！縄文の食文化を学びました。普段使うことがない道具を使っての調理に慣れない様子でしたが、石器で魚をさばくのを目にした参加者からは、「石器の切れ味に驚いた!」という声も多く聞かれました。縄文教室も回を重ねるごとに、イベントを通して参加者同士での会話も増え、和気あいあいとした、賑やかなイベントとなり、今年もたくさんの縄文人が認定書を手にしました。



縄文時代・・・

何を食べていたの？



「旬のものを旬の季節に食べる」グルメな食生活。

貝塚には縄文人の“食べかす”が沢山残されています。これらをていねいに調べていくと、どんなものを、どのくらいいつの季節に食べていたかがわかります。また、貝塚には縄文人の道具も捨てられているので、どんな調理法で料理していたのかも知ることができるのです。

でも、縄文人が食べていた、全てのものが貝塚に残されているのが全てではありません。貝塚の断面を見ると、貝殻や魚・獣の骨が目立ちますが、縄文人が一番食べていたのはどんぐりなどの植物質の食料だったようです。発掘された人骨や土の中の花粉を調べると、縄文人は秋に収穫した木の実を保存しながら利用したことがわかります。里浜の縄文人の食生活は四季折々の海の幸、山の幸を利用したバラエティ豊かなものだったようです。



遺跡から発掘された食べ物を見てみよう！

右の写真は、縄文時代の遺跡から見つかった、クッキー状炭化物です。

成分を調べてみると、殻を割り、中実を粉状にしたクリやクルミ、ヤマノイモなどが含まれていたことがわかりました。

里浜貝塚からも、クリやトチの木の花粉もたくさん発見されています。里浜の縄文人は、たくさんの実が採れるように、クリやトチの木の林を管理し、採集していたようです。また、里浜縄文人は、秋に大量に収穫した木の実を穴を掘って土の中(貯蔵穴)で保存し、年間を通して利用していたことも発掘調査で分かっています。



剥ぎ取り
貝塚の断面などを特殊な液体で固めて、剥ぎ取ったもの

木の実の保存方法

縄文時代中期(4500年前)の遺跡から、竪穴住居の近くに貯蔵穴(入口が狭く、底が広いフラスコのような形をした穴)が見つっています。おそらく、この穴の中にカゴや土器に入れた木の実などを保存していました。土の中にそのまま埋めておくと、芽が出てしまうことがあるので、草や土で覆い、空気にふれないようにしていたようです。

縄文スペシャルコース JOMON RECIPE

縄文クッキー



石の上で焼く
火で熱くなった石の上に材料をのせて焼く。石はフライパンの役目をしています。

蒸し焼きにする
フキやホオの葉など大きな葉っぱで魚や肉を包み、包んだ食べ物を穴にうめ、砂をかける。砂の上で火を焚き、蒸し焼きにする。



ほおの葉の包み焼き



この黒い、いかたまりは何だろう??

クッキー状炭化物
山形県高島町にある押出遺跡から見つかったもの。



わたしの宝もの



矢本第二中学校
かんの えいち
校長 菅野 英一

★プロフィール★

昭和31年10月18日石巻市に生まれる。福島大学卒業。これまで中学校6校、社会教育行政職3か所に勤務。東松島市では、矢本第二中学校に講師として1年、鳴瀬第二中学校に教頭として2年勤務。石巻地区中学校体育連盟会長。石巻市渡波在住。

前回に続き、市内10小学校・4中学校の校長先生による「ちよつといい話」を掲載します。第12回は、矢本第二中学校・菅野英一校長先生です。

校長先生のちよつといい話 第12回

「この震災で私達は、たくさんのものを失いました。しかし、矢本二中で過ごした3年間の思い出は一つも失ってはいません。この3年間で築きあげてきた力で、これから出会うであろう、どんな困難にも打ち勝つことができそうです。」この言葉は、平成23年3月30日に挙行された本校卒業式で、卒業生代表が力強く述べた一文です。今でも、その時の彼の表情と語調が私の脳裏に焼きついています。その生徒から、いや、卒業生全員と、そのような矢本二中つ子に育てていただいたご家族から、私は力をいただきました。おそらく会場に参列した方々も同じような感じを抱いたのではないのでしょうか。

3・11の大震災では、全国各地で多くの語りつくせないドラマがあったはずですが、本校の卒業式は、その一つではありませんが、私にとっては貴重な宝もの一つです。

私は、通勤で渡波から母校のある湊地区、そして日和大橋・大街道地区・大曲地区を目にしながら学校に

通っています。その光景を目にするたび、気が滅入る日もありましたが、学校での生徒達の明るい声と笑顔で元気づけられた1年半でしたし、これからは彼らに元気をもらうことでしょう。

人は様々な体験から多くのことを学ぶといわれます。しかし、できれば体験させたくないことも、ないわけではありません。その一つが昨年の3・11の大震災ではないかと感じています。ですが、私のそのような心配を一蹴するかのごとく、子供達は「ピンチをチャンスに変え、私に力を与えてくれます。」

「宝もの」それは、未来からの留学生達です。ですから、子供達が喜んで、困ったり、嘘をついたり、怠けたりする。この不器用さが、たまらなく素敵だという心をこれからも忘れずに、中学生と向き合っていきたいものです。

◆次回は、鳴瀬第一中学校・岡崎徹校長先生からの「ちよつといい話」を掲載します。

知っ得情報

■問 東松島市役所 ☎82-1111

募集

自衛官募集

自衛隊宮城地方協力本部石巻地域事務所
☎83-6789

●自衛官候補生(男子)
(追加募集)

■資格 平成25年4月1日現在で18歳以上27歳未満の方

■募集人員 60人程度

■申し込み 11月27日(火)まで ※当日必着。

■試験日 12月7日(金)・8日(土)・9日(日)のいずれか1日

●陸上自衛隊高等工科学校生徒(推薦・一般)

■資格 平成24年4月1日現在で15歳以上17歳未満の男子で、中学校卒業者または中等教育学校の前期課程修了者(見込含む)

■受付期間 推薦…11月1日(木)～12月7日(金) 一般…11月1日(木)～平成25年1月7日(月)

■試験日 推薦…平成25年1月12日(土)～14日(月)のいずれか1日 一般…1次 平成25年1月19日(土)

※いずれの職種や試験に関する詳しい内容は問い合わせください。

自衛官採用説明会

■日時 11月3日(土)・4日(日) 9時～16時

■場所 自衛隊宮城地方協力本部石巻地域事務所(住所:赤井字鷹塚1-6)

平成25年度市立矢本中央幼稚園園児募集

問 矢本中央幼稚園 ☎82-4519

募集人数

年齢	募集園児数
4歳児 平成20年4月2日～平成21年4月1日生まれ	70人
5歳児 平成19年4月2日～平成20年4月1日生まれ	若干名

入園願書配布

9月3日(月)～

■入園願書受付 11月1日(木)～16日(金)

※願書配布・受付などについては、問い合わせください。

障がい児デイケアセンター ターこどもの広場 園児募集

問 障がい児デイケアセンターターこどもの広場 ☎84-3401

障がい児デイケアセンター

平成25年度東松島市保育所新規入所児童募集

平成25年4月からの新規入所児童を募集します。震災の影響により一部の施設では代替施設で保育を実施しています。

また、矢本東保育所は、今年12月から下記住所に新築移転を予定しています。特別保育の実施施設にも大幅な変更がありますので、ご注意ください。

■保育所施設一覧 ※乳=乳児保育、障=障害児保育、延=延長保育

施設名	定員(人)	電話	住所	特別保育
矢本東保育所 ※1	120	82-2101	矢本字大溜13-1(新築移転予定)	乳・延・障
大曲保育所	60	82-3284	大曲字筒場89-1	延・障
大曲浜保育所 ※2	30	82-2334	大曲字寺前61-2(旧大曲幼稚園)	障
赤井南保育所	70	82-4019	赤井字有明7-1	延・障
赤井北保育所	60	82-6396	赤井字館前220-3	乳・障
大塩保育所	60	82-2205	大塩字緑ヶ丘3-1-1	乳・障
小野保育所 ※3	75	87-3110	小野字中央38-2(プレハブ施設)	乳・延・障
矢本西保育園 ※4(私立)	60	84-2801	矢本字道地139-1	乳・延・障

※1 矢本東保育所:今年12月に新築移転予定です。(市図書館東側敷地内)
※2 大曲浜保育所:旧大曲幼稚園を活用し保育を行っています。また、平成26年度に大曲保育所と統合予定。
※3 小野保育所:現在、仮設プレハブ施設にて保育を行っています。
※4 (私立)矢本西保育園:社会福祉法人 矢本愛育会が設置・運営する民設・民営の保育園です。
※5 牛網保育所・野蒜保育所は休止中です。

保育所入所の条件

保育所の入所には、両親が共働きであるなどの理由で、日中家庭で保育ができないことが条件となります。条件に満たない場合は入所できないことがありますので、あらかじめご注意ください

■入所申込書の配布 各保育所(園)および市役所福祉課で配布しています

■申込受付期間 11月5日(月)～7日(水)9時～18時
※受付期間中に必ず児童同伴の上、第1希望の保育所(園)へ申し込みください。

■必要なもの 申込書など(事前に必要事項を記入してください)、印鑑(認印可、スタンプ印不可)

■その他 定員超過の場合、希望する保育所に入所できない場合があります

※広域入所を希望される方…市内に住所を有しながら、市外の公立保育所および認可保育施設への入所を希望される方(継続児も含む)は、市役所福祉課で受け付けします。

■問 福祉課子育て支援班 ☎内線1186

お知らせ

高齢者運動教室の開催

問 福祉課高齢介護班 ☎内線1195

健康でいきいき過ごすために運動教室を開催します。参加費は無料です。

臨時放課後児童クラブ指導員・保育所臨時保育士等募集

◎臨時放課後児童クラブ指導員募集

■資格・対象 心身ともに健康で、市税など滞納がない方
■勤務内容 小学1～3年生の児童の保育。1日5時間勤務(13時から18時)。ただし、土曜日、夏休みなどの長期休みのときは、9時30分～18時までの勤務。月120時間以内 ■募集人員 1人

■勤務先 大塩小学校放課後児童クラブ ■賃金 時給780円

■申し込み 11月30日(金)17時までに、履歴書(本人自筆・写真貼付)を持参 ※後日面接あり。

◎保育所臨時保育士募集

■資格・対象 保育士資格を有し、心身ともに健康で市税など滞納がない方
■勤務内容 児童の保育 ■賃金 時給1,000円
■勤務条件 1日7時間45分勤務 ※早出土曜等交替勤務あり。

◎保育所臨時延長保育士募集

■資格・対象 保育士資格を有し、心身ともに健康で市税など滞納がない方
■勤務内容 児童の保育(延長保育) ■賃金 時給1,130円
■勤務条件 1日4時間勤務(14時45分～19時) ※土・日曜、祝日休み。

■臨時保育士・臨時延長保育士の勤務先 小野保育所

■臨時保育士・臨時延長保育士の募集人員 各1人

■臨時保育士・臨時延長保育士の申し込み 11月14日(水)17時までに、履歴書(本人自筆・写真貼付)に保育士証の写しを添えて持参 ※後日面接あり。

■上記の募集に関する問・申し込み 福祉課子育て支援班 ☎内線1186

子育て支援センターからのお知らせ



矢本子育て支援センター「ほっとふる」

■開所日時 月～金曜日 9時～16時 月1回土曜日 9時～12時
電話・来所・訪問相談も行っています(休館日:その他の土・日曜、祝日および年末年始)
■住所 矢本字大溜9-1
■問 ☎84-2676 FAX84-2853

鳴瀬子育て支援センター「あいあい」

■開所日時 月～木曜日 9時～16時(休館日:金・土・日曜、祝日および年末年始)
電話・来所・訪問相談も行っています
■住所 牛網字駅前1丁目59-1
■問 ☎87-2338 (FAX兼用)

11月の主な予定 ※行事のない開所日は自由に利用できます。

ほっとふる

☆なかよし広場 11月9日(金)10時30分～11時10分(作ってあそぼう)
☆ほっとタイム 11月12日(月)9時～12時(子育て相談)要予約
☆木のおもちゃの日 11月16日(金)9時～16時(木のおもちゃで遊ぼう)
☆土曜日開館 11月17日(土)9時～12時(木のおもちゃで遊ぼう)
☆サロントークキング 11月27日(火)10時30分～11時10分(主任児童委員さんと遊ぼう)
☆妊婦・赤ちゃん広場 11月30日(金)10時30分～11時10分(先輩ママの体験談)

あいあい

☆子育て講座 11月5日(月)9時45分～12時(バスに乗って施設を見学しよう)要予約
☆おしゃべりひろば 11月15日(木)10時30分～11時30分(親子で楽しむ食育)
☆わくわくひろば 11月28日(水)10時30分～11時30分(サンサンサンお楽しみ会)

※毎月下旬に「東松島市子育て通信」を発行しています。さらに詳しい内容で、子育て情報を発信しています。子育て支援センターや各市民センターで配布していますので利用ください。

第98回いきいき健康講座

医療法人医徳会
真壁病院
☎82-17111

■テーマ 「訳の分からぬ身体の痛み…それはK点症候群、首痛・肩こり・腰痛の新しい治療法」

■日時 11月20日(火) 18時30分～

※入場無料。

■講師 国分正一先生 (東北大学名誉教授・国立病院機構西多賀病院脊椎脊髄疾患研究センター長)

■場所 市コミュニティセンター2階会議室

■主催 医療法人医徳会 真壁病院、特定非営利

活動法人 エバーオン ワード

平成25年版農業日誌などの販売

復興政策課企画調整班
☎内線1234

●農業日誌 B6判 600頁予定、定価1,470円(税込)

●ファミリー日誌 B5判 340頁予定、定価1,470円(税込)

●新農家暦 A5判 88頁 予定、定価500円(税込)

※購入希望の方は、11月26日(月)まで電話で申し込みください。

■対象 65歳以上の方で要介護認定を受けておらず、運動が可能な方

■日時 平成25年1月9日(水)～3月13日(水)全10回

■定員 25人程度

※応募人数が定員を超える場合は、初めての方が優先。

■内容 ストレッチ、バランス運動、体力測定ほか

※プールはなし。

■場所 市健康増進センターゆぶと

■申し込み 11月22日(木)まで電話で申し込みください

東松島市任期付職員募集
【行政・行政(障害者)・建築・土木・保健師】

震災からの復興業務のため、深刻な職員の不足が発生している東松島市において任期付職員を採用するものです。

任期は、採用される日(平成25年1月1日採用予定)から平成27年3月31日までですが、復興事業の進捗状況や採用者の希望等により、採用された日から最長5年まで更新することがあります。

※職種・採用予定人員・職務内容・応募資格などの詳しい内容は、市報10月15日号または市ホームページをご覧ください。また、募集要項・申込用紙の配布および申し込み先も下記担当となります。

■試験内容など

※試験会場は募集要項で確認、または下記まで問い合わせください。

1次試験: 建築・土木・保健師…経歴審査(書類選考)
行政職…教養試験・適正検査を11月18日(日)に行います

2次試験: 全職種(面接試験・作文試験)

■応募締切 11月7日(水)17時必着

■問・申し込み 総務課人事班 ☎内線1214

国保に加入するとき・やめるとき…14日以内に届け出が必要です

国保に加入するとき	国保をやめるとき
職場の健康保険などをやめたとき	職場の健康保険に加入したとき
他の市町村から転入したとき	他の市町村へ転出したとき
子どもが生まれたとき	死亡したとき
生活保護を受けなくなったとき	生活保護を受け始めたとき


■加入の届け出が遅れると

- 保険税は届け出をした日からではなく、資格を得た月までさかのぼって支払うことになります。
- 保険証がない間の医療費は、やむを得ない場合を除き全額自己負担になります。

■やめるときに届け出が遅れると

- 資格の喪失した保険証で診療を受けると、国保が負担した医療費はあとで返すことになります。

■問 市民課保険年金班 ☎内線1119



下水道・合併処理浄化槽へ切替えましょう

市では、公共下水道への接続または合併処理浄化槽(トイレ・台所・風呂・洗濯などの家庭生活排水を一括処理・浄化)への早めの切替え(水洗化)をお願いしています。

皆さんに一日も早く水洗化してもらうための「排水設備整備補助金制度」などがあります。また、合併処理浄化槽を新たに設置・維持する場合は補助金も交付されます。

まだ水洗化していない家庭では、この機会に下水道への接続・合併処理浄化槽への切替えを検討し、快適な住生活と地域の衛生環境・自然環境の向上にご協力ください。

※各種補助制度については、市指定の排水設備工事店に相談、または下記へ問い合わせください。

■問 下水道課施設班 ☎内線2231・2236～2239・2251

上級救命講習会(一般公募)

■日時 11月25日(日) 8時30分～17時30分

■場所 石巻地区消防本部 2階大会議室

■定員 50人 ※再講習者含む、先着順。 ■受講料 無料

■申し込み 11月5日(月)～15日(木)まで、最寄りの消防署・分署・出張所に提出 ※再講習の方は、申請時および受講日に修了証を持参。

患者等搬送乗務員基礎講習

■日時 12月5日(水)～7日(金) 9時～16時

■場所 石巻地区消防本部 2階大会議室 ■申込期間 11月12日(月)～22日(木)

※講習受講申込書に必要事項を記入し、写真2枚を添えて石巻地区消防本部まで提出。 ※写真は申請日の6カ月以内に撮影した縦4cm×横3cmで裏面に氏名を記入したもの。

■受講料 5,100円(基礎講習テキスト代)

患者等搬送乗務員定期講習

■日時 11月30日(金) 9時～12時 ■場所 石巻地区消防本部 2階大会議室

■申込期間 11月12日(月)～22日(木)

※講習受講申込書に必要事項を記入し、石巻地区消防本部まで提出。受講料無料、受講の際に、患者等搬送乗務員適任証を持参。

■講習に関する問い合わせ 石巻地区広域行政事務組合消防本部警防課 ☎95-7433 <http://isyoubou.jp/>

固定資産税(償却資産)に地域決定型地方税特例措置(通称:わがまち特例)を導入

地方税法および国有資産等所在市町村交付金法の一部を改正する法律が施行されたことにより、固定資産税の特例措置に関して、市町村の判断により特例割合を決定できる仕組みが導入されたので、お知らせします。

●東松島市の下水道除害施設に係る課税標準の特例措置

■内容 公共下水道を使用する者が条例に基づき設置した除害施設に対して講じる特例措置

■除害施設の具体例 下水道の機能を妨げたり損傷のおそれのある下水を排出するとき、排除基準内に収まるよう処理を行う施設
例:pH調整槽(酸性またはアルカリ性の排水を中性化するもの)、加圧浮上分離装置(油脂や浮遊物質を除去)など

■特例施設の設置期限 平成24年4月1日から平成27年3月31日までに設置されたもの

■特例率 課税標準額を4分の3に軽減

■必要要件 この特例を受けるには下水道課に「除害施設設置計画書」を届ける必要があります


■問 税務課固定資産税班 ☎内線1133・1134

広告

東松島市で生まれた**かぐや姫**というお米…知っていますか?
かぐや姫とは気品のある香り
やさしい甘みが口いっぱいに広がるごはんです。
お世話になったあの人に、年末年始のあいさつに
このまちで生まれたかぐや姫は
いかがでしょうか?

1袋5kg 2,000円

連絡先 竹取倶楽部 事務局 木村 電話82-4651



広告

医療保険対応在宅マッサージ

医療保険のご利用には医師の同意書が必要です

マッサージは国家資格保有者(あん摩マッサージ指圧師)が行います。

在宅マッサージ治療院 東松島店 **お気軽にご相談ください。**

寿 じゅらく 楽 ☎0120-96-2841 東松島市大塩字緑ヶ丘3丁目5-10

診療受付 月～土曜/9時～17時

知っ得情報

■問 東松島市役所 ☎82-1111

お知らせ

三幸福祉カレッジ
東松島教室・ホーム
ヘルパー2級講座
無料説明会

■問 三幸福祉カレッジ
☎0120-1291-350

■日時 11月4日(日)・
6日(火) 10時30分
～11時30分

■場所 特別養護老人
ホーム・やもと赤井の
里

※この講座は、やもと赤井の里の協力により開催されます。受講料やスケジュールなどの詳しい内容は右記までお問い合わせください。

サンサン教室の開催

■問 障害児デイケアセン
ターこどもの広場
☎84-13401

お子さんがまだ歩けない、言葉がゆっくりに発音が気になる、落ち着きがないような気がする…などの悩みはありませんか。

こどもの広場では、月

1回、県石巻支援学校の先生と一緒に教室を開きます。リズム体操やボール遊び、エアートランポリンなど、お友だちや先生方と楽しく遊びませんか。教室終了後、先生方と療育相談もできます。皆さんの参加をお待ちしています。参加費は無料。

■日時 11月20日(火) 10時～

■場所 障がい児デイケアセンター こどもの広場(住所:矢本字道地浦139番地1、矢本西保育園隣)

■申し込み 2週間前までに電話で申し込みください

「税を考える週間」

○納税表彰式

■日時 11月12日(月) 11時～

■場所 石巻グランドホテル

■問 石巻税務署管理運営部門
☎22-4151

○税を考える週間イベント

■開催日 11月11日(日)
※税金クイズや税に関する絵ががきの展示など開催予定。

■場所 イオンモール石巻
■問 石巻法人会
☎93-16704

年末調整説明会

■問 石巻税務署法人課税第1部門源泉担当
☎22-4151

■対象 年末調整を必要とする事業所など

■日時 11月20日(火) 受付:13時～

■場所 市コミュニティセンター

記帳・帳簿の保存制度の対象者が拡大(国税庁からのお知らせ)

■問 石巻税務署
☎22-4151
国税庁ホームページ
<http://www.nta.go.jp/>

平成26年1月から、個人の白色申告者のうち、前々年分あるいは前年分の事業所得・不動産所得または山林所得の合計額が300万を超える方に必要とされていた記帳と帳簿書類の保存が、これらの所得を生ずべき業務を行う全ての方(所得税の申告の必要がない方を含む。)について必要となります。

記帳・帳簿等の保存制度や記帳に関する詳しい内容は、国税庁ホームページに掲載されていますので、ご覧ください。

石巻支援学校後期学校見学会のお知らせ

■問 宮城県立石巻支援学校
☎94-10202
FAX 94-10206

県立石巻支援学校での学習の様子を公開し、本校の教育や特別支援教育についてより深く理解していただくことを目的に開催します。気軽に参加ください。

■日時 11月9日(金) 9時40分～11時50分

■場所 宮城県立石巻支援学校(住所:石巻市蛇田)

■申し込み 11月5日(月)まで、住所・氏名・電話番号を記入のうえ、FAXまたは電話で申し込みください

献血にご協力ください

■問 健康推進課健康推進班
☎内線3109・3110

移動献血車がきます。皆さんのご協力をお願いします。

■実施日

11月23日(金・祝)
10時～12時/13時～16時30分

■場所 イオンタウン矢本
■問 本店

※右記の献血について、16・17歳の方は200cc献血、18歳以上の方は400cc献血で実施します。

住宅防音機能復旧工事の助成 ～東北防衛局からのお知らせ～

- 住宅防音工事で設置した空気調和機器(冷暖房機、暖房機、換気扇、レンジ扇)および防音建具(外部防音サッシ)が平成23年3月11日の東日本大震災で被害を受け、故障などしている場合、設置経過年数にかかわらず、機能復旧工事の助成の対象となります。対象者は松島飛行場周辺の第一種区域内(※1)(平成18年12月26日に第一種区域の指定を解除した区域を除く)に住宅が所在し、引き続き第一種区域内の当該場所に居住を予定する方です。
- 機能復旧工事を希望する方は、「住宅防音工事希望届」に必要事項を記入し、平成25年3月29日(金)までに東北防衛局に提出してください。(※2)なお、移転や住宅の建て替えを予定されていない方から助成をすることにしています。
- 申し込み用紙 「住宅防音工事希望届」は、東北防衛局ホームページに掲載しています(連絡があれば、直接郵送します)。また、東北防衛局、市復興政策課および鳴瀬庁舎にもあります
- ※1 第一種区域の詳細は、東北防衛局にお問い合わせください。
- ※2 希望者数および予算状況により、実施は来年度以降になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 問・提出先 東北防衛局企画部防音対策課住宅防音係
☎022-297-8216 〒983-0842 仙台市宮城野区五輪一丁目3番15号

生後6か月から中学3年生以下の方へ こどもインフルエンザ予防接種の費用助成のお知らせ (日本ユニセフ協会助成事業)

昨年度に引き続き、生後6か月から中学3年生までの方を対象に、日本ユニセフ協会から、インフルエンザ予防接種費用の一部が助成されることになりましたのでお知らせします。

■助成対象者 東松島市・石巻市・女川町に住所を有する生後6か月から中学3年生までの方 ※被災の有無は問いません。

■接種期間 10月1日(月)～平成25年1月31日(木)

■助成金額 接種1回につき上限2,000円

※13歳未満は2回接種のため4,000円上限の助成。

■助成の受け方

●石巻管内の指定医療機関で予防接種を受けられる方

指定医療機関(指定医療機関の一覧表を、対象となる児童生徒などへの通知に同封しています)が定めている接種料金からあらかじめ2,000円が窓口で助成されますので、差額を自己負担として支払ってください。

※自己負担分は償還払いの対象にはなりません。

※直接、指定医療機関に予約をして接種してください。市から予診票を交付することはありません。

■問 健康推進課健康推進班 ☎内線3110

石巻市健康部健康推進課予防接種担当 ☎95-1111 内線2415

女川町保健センター ☎53-4990



予防接種予診票を郵送

次の対象となる方に予防接種予診票を郵送しますので、指定医療機関で接種してください。通知が届かない場合は、連絡ください。

予防接種名	対象
BCG、ヒブ、小児用肺炎球菌、四種混合(三種混合と不活化ポリオの混合ワクチン)	平成24年9月生まれの方
四種混合(三種混合と不活化ポリオの混合ワクチン)	平成24年8月生まれの方
麻しん風しん(第1期)	平成23年10月生まれの方

■問 健康推進課健康推進班 ☎内線3110

災害援護資金貸付制度を利用した悪質な手口にご注意ください

各市区町村で受け付けている災害援護資金について、「返済しなくてもよい」との虚偽の説明をして貸付手続きの代行を持ちかけ、あとで高額の手数料を請求されたとの事案が報告されました。また、「返済の免除方法を教える」という名目で、高額な情報提供料を請求されたという事案も報告されました。

災害援護資金は、災害で被害を受けた世帯の生活再建に必要な資金を貸し付ける制度で、返済が必要です。

不審な勧誘はきちんと断るとともに、このような話を受けた場合には下記まで連絡・相談ください。

■問 宮城県保健福祉部震災援護室 ☎022-211-3433

それゆけ! イート Vol.19

「芸術の秋!?!」

作:みやみ

◎芸術の秋、...やっぱりボクには「食欲の秋」が一番いいかも(笑) by イート



○イート:東松島市のキャラクター。名前の由来は東松島市の東(イースト)と心(ハート)が融合したもの。楽しいイベントが好きでおいしいん坊。
 ○イ〜ナ:「イート」の妹。恥ずかしがりやさんでお兄ちゃんのそばを離れたがらず、一緒によくお祭りやイベントの会場に登場する。
 ○「〜の秋」:「芸術の秋」「食欲の秋」「行楽の秋」「スポーツの秋」「読書の秋」など、「〜の秋」にはいろんな言葉があるね。秋は活動しやすい季節だから、たくさんの方に挑戦しようね。

人権擁護委員に吉田國夫さんが再任

人権擁護委員の吉田國夫さん(南五)が、10月1日付けで法務大臣より委嘱を受けました。人権擁護委員はあなたの街の身近なパートナーです。家庭・職場・地域などでいじめや差別などの不当な扱いを受けていると感じた時は相談ください。相談は無料、秘密は堅く守られます。

■問 市民課窓口サービス班 ☎内線1122

消費生活相談窓口へ気軽に相談ください

～クーリング・オフ制度を知りましょう～
 クーリング・オフ制度は、訪問販売や電話勧誘で契約した場合、法律で定められた期間内であれば無条件で契約を解除できる制度です。ただし、総額3,000円未満の現金払い、乗用車、使用してしまった消耗品など、一部適用されないものもあります。

取引内容	クーリング・オフの期間
訪問販売(例:キャッチセールス、アポイントメントセールスなどを含む)	8日間
電話勧誘販売	8日間
特定継続的役務提供(例:エステ、語学教室、家庭教師、学習塾、パソコン教室、結婚相手紹介サービス)	8日間
連鎖販売取引(例:マルチ商法)	20日間
業務提供誘引販売取引(例:内職商法、モニター商法)	20日間

■相談先 市民課消費生活相談窓口:月～金曜日(祝日を除く) 9時～15時
 ■問 市民課消費生活相談室(市役所本庁舎1階) ☎内線1117

子どもの心理相談会

健康推進課健康指導班 ☎内線3105

子育ての心配事や反抗期への対応、しつけの仕方などについて、心理カウンセラーによる個別相談を行います。気軽に相談ください。

■日時 11月21日(水) 10時～11時 1日2件まで(1回45分程度)

■場所 東まつしま地域活動支援センター カノン(市健康増進センターゆぶと内)

■申し込み 電話または来所にて相談ください

相談

震災後のこころのケア相談窓口

福祉課障害福祉班保健師 ☎内線1175・1176

市では、震災後のこころのケアについての相談

窓口を開設しています。相談日の前日までに電話で申し込みください。

○こころの健康相談(大人の方)

■相談日 11月15日(木) 14時～(予約制1人50分)

■場所 市役所内相談室

■担当 ひかりサントク リニック 加藤光三医師

○こどものこころのケア相談

■相談日 11月15日(木) 13時～(予約制1人50分)

■場所 矢本保健相談センター

■担当 みやぎ心のケア センター 児童精神科 医師

発達障害者支援センター「えくぼ」巡回相談

東まつしま地域活動支援センターカノン ☎83-11571

「えくぼ」ホームページ <http://ekubo.blog.ocn.ne.jp/blog/>

■対象者 言葉や感情表現を身につけにくい、相手の気持ちを推測しにくい、集団のルールや相手に合わせて行動しにくいなどの悩みを抱えている方。本人・親・幼稚園・保育所・学校の先生など

■日時 11月21日(水) 10時～11時 1日2件まで(1回45分程度)

■場所 東まつしま地域活動支援センター カノン(市健康増進センターゆぶと内)

■申し込み 電話または来所にて相談ください

休日診療担当医院表

●東松島地区医院・薬局	●小児科休日急患担当医院							
月日	医院名	電話	薬局名	電話	月日	医院名	住所	電話
11月3日(土・祝)	永沼ハートクリニック	82-6680			11月3日(土・祝)	おおば小児クリニック	石巻市門脇青葉西38-1	93-9693
11月4日(日)	藤野整形外科	83-2121	サミー薬局矢本店	90-3908	11月4日(日)	石巻赤十字病院	石巻市蛇田字西道下71	21-7220
11月11日(日)	みやぎ東部循環器科	82-9930			11月11日(日)	石巻市夜間急患センター(仮設)	石巻市日和が丘1丁目2-11	94-5111
11月18日(日)	やもと内科クリニック	98-3260	サミー薬局矢本店	90-3908	11月18日(日)	石巻市夜間急患センター(仮設)	石巻市日和が丘1丁目2-11	94-5111
11月23日(金・祝)	いしがき・みみはなのどクリニック	84-1187	ハーブ調剤薬局東松島店	84-1611	11月23日(金・祝)	中山こどもクリニック	石巻市中里3丁目4-27	95-4121
11月25日(日)	ひかりサントククリニック	84-1333	和薬局	84-2711	11月25日(日)	佐久間眼科小児科医院	石巻市八幡町1丁目3-22	92-7651

※救急医療機関として、市内では、真壁病院☎82-7111、仙石病院(泌尿器科、脳神経外科)☎83-2111が24時間体制で救急患者の診療を実施。また、石巻圏域では、石巻赤十字病院☎21-7220、斎藤病院☎96-3251が、24時間体制で救急患者の診療にあたっています。診療が必要な場合は、電話確認をしてから受診してください。

●小児科休日急患担当医院
 石巻市の小児科休日急患担当医による診療が開始しました。東松島市在住の方も利用できますので、診療が必要な場合は、電話確認してから受診してください。

東北財務局多重債務相談窓口

東北財務局では、専門相談員を配置し、借金返済などでお悩みの方々の相談を受け付け、必要に応じて弁護士などの専門家に引継ぎを行っています(電話相談可)。

相談は無料、秘密は固く守ります。

■日時 月～金曜(祝日、年末年始を除く)9時～17時45分

■相談場所 東北財務局 金融監督第三課

(住所:仙台市青葉区本町3-3-1)

全国一斉「女性の権利ホットライン」強化週

仙台法務局 人権擁護部 ☎022-225-5743

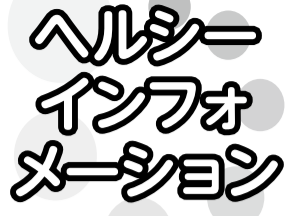
相談は無料、予約不要です。秘密は固く守ります。

■日時 11月12日(月)～16日(金) 8時30分～19時
 11月17日(土)・18日(日) 10時～17時

■相談専用電話 ☎0570-070-810

【11月の各種特設相談】相談者の秘密は厳守します。気軽に利用ください。

相談名	日時	場所	相談内容	問・申し込み
人権相談	11月9日(金) 10時～15時	市コミュニティーセンター	いじめ、暴力、隣近所とのめめ事、その他人権に関する相談	仙台法務局石巻支局 ☎22-6188 市民課窓口サービス班 ☎内線1122
消費生活相談	毎週月～金曜(祝日を除く) 9時～15時	市役所1階市民課(消費生活相談室)	多重債務、悪質商法、不当請求、契約トラブル(クーリングオフ)などの消費生活をめぐる問題に関する相談	市民課消費生活相談員 ☎内線1117
行政相談	11月9日(金) 13時～15時	市コミュニティーセンター	国・自治体の行政や郵便局・NTT、独立行政法人などの業務に関する相談	
法テラス東松島への法律相談	法テラス東松島では、登記・相続・借金未払い・借家トラブル・多重債務・成年後見制度などの法律相談を受け付けていますので、利用ください。 ■場所 市コミュニティーセンター西側 ■開設日時 平日9時～16時 ■問 ☎050-3383-0009 ※市が行っていた司法書士相談は1月をもって終了しました。			総務課総務班 ☎内線1205



■問 東松島市役所 ☎82-1111

赤ちゃん訪問

健康推進課健康指導班
☎内線3114・3115

新生児および産婦の訪問相談を行っています。
内容 赤ちゃんの体重測定、発育・発達確認と母乳・育児相談の家庭訪問
方法 希望する場所に保健師または助産師が伺います
※市外の里帰り先などに希望される方は相談ください。
申し込み 電話または出生連絡票を郵送で提出

母子健康手帳・母子健康手帳別冊の交付

健康推進課健康指導班
☎内線3114・3115

対象 妊娠された方、震災で母子健康手帳をなくした方
方法 保健師による個別交付
場所 矢本保健相談センター
申し込み 事前に電話での予約が必要

乳幼児健康診査・健康相談のお知らせ

乳幼児健康診査および健康相談の予定は下記のとおりです。
乳幼児健康診査の対象者には、あらためて通知していますが、通知が届かない方や新たに転入された方は、健康推進課まで連絡ください。

乳幼児健康診査および健康相談スケジュール(11月) 場所: 矢本保健相談センター

健康診査	期日	受付時間	対象者
1歳6か月児健康診査	6日(火)	12時30分~12時50分	平成23年4月 出生児
3歳児健康診査	7日(水)	12時~12時50分	平成21年6月 出生児
2歳6か月児歯科健康診査	8日(木)	12時30分~12時50分	平成22年4月 出生児
4か月児健康診査	21日(水)		平成24年7月 出生児

健康相談	期日	受付時間	対象者
妊産婦・子どもの健康相談	15日(木)	9時30分~11時30分	妊産婦・子ども・保護者
7か月児健康相談	22日(木)	9時~9時20分	平成24年4月 出生児
10か月児健康相談		13時~13時20分	平成24年1月 出生児

■問 健康推進課健康指導班 ☎内線3114、3115

乳がん・骨密度検診を申し込みされた方へ

乳がん検診および骨密度検診を、下記の日程で実施します。申し込みされた方には、11月中旬に受診票を郵送しますので、受診票の裏面に記載している日程と会場を確認のうえ、受診してください。

※矢本保健相談センターおよび小野市民センターでの集団検診となります。

毎年、検診が終了する12月に受診希望者が集中していますので、できる限り指定する日程で受診してください。また、受診希望で申し込みをしていない方は下記まで連絡ください。料金については市報11月15日号でお知らせします。

平成24年度 乳がん検診 日程表
※骨密度検診を申込されている方は指定日にかかわらず11月22日(木)、11月29日(木)・30日(金)のいずれかの日に受診してください。
※検診実施日程表による対象地区で受診できない方は、その他の検診日で都合のよい日に受診してください。
※都合により、検診実施会場を変更する場合がありますので、ご了承ください。

実施日	受付時間	乳がん検診 対象地区(行政区など)	会場
11月22日(木)	8時~8時30分	本町、新道	小野市民センター ●骨密度検診実施日
	9時30分~10時	城内、高松、新田	
	12時~12時30分	田町、根古	
11月24日(土)	8時~8時30分	浅井、中下、新町、東名新場、新東名北、新東名南、大塚、里北	小野市民センター
	9時30分~10時	亀岡東、亀岡西、亀岡南、洲崎、東名元場、里南、月浜、大浜、室浜	
	12時~12時30分	往還下、平岡、浜市下、浜市上	
11月26日(月)	8時~8時30分	川下下、往還上	小野市民センター
	9時30分~10時	上下堤下、川下上	
11月27日(火)	8時~8時30分	上町三、駅前	矢本保健相談センター
	9時30分~10時	四反走、上河戸一	
11月28日(水)	8時~8時30分	北區官舎、下町一、下町四	矢本保健相談センター
	9時30分~10時	関の内一、下浜二、照井	
	12時~12時30分	関の内二、下浜一	
11月29日(木)	8時~8時30分	河戸、西新町、上河戸四	矢本保健相談センター ●骨密度検診実施日
	9時30分~10時	若葉、下町二	
	12時~12時30分	下町三、下町五、鹿妻二	
11月30日(金)	8時~8時30分	関の内三、作田浦	矢本保健相談センター ●骨密度検診実施日
	9時30分~10時	大溜、東大溜	
	12時~12時30分	上河戸二	
12月1日(土)	8時~8時30分	鹿妻一、道地、上小松	矢本保健相談センター
	9時30分~10時	沢田、前柳、下小松	
	12時~12時30分	谷地、貝田、新川前	
12月3日(月)	8時~8時30分	小松台、五味倉、横沼西	矢本保健相談センター
	9時30分~10時	浜須賀、立沼、寺	
	12時~12時30分	下浦市営、下浦県営、上町一、上町二	
12月4日(火)	8時~8時30分	上納、貝殻塚二	矢本保健相談センター
	9時30分~10時	南浦官舎、南六	
	12時~12時30分	中	
12月5日(水)	8時~8時30分	前里、手招、筒場	矢本保健相談センター
	9時30分~10時	南一、南二	
	12時~12時30分	柳西、塩入	
12月6日(木)	8時~8時30分	横沼東、横沼一、貝殻塚一	矢本保健相談センター
	9時30分~10時	八幡、南緑	
	12時~12時30分	南新一、柳上	
12月7日(金)	8時~8時30分	横沼二、上浜二	矢本保健相談センター
	9時30分~10時	上浜三、御下、裏、横関	
	12時~12時30分	南四、小分木	
12月8日(土)	8時~8時30分	表	矢本保健相談センター
	9時30分~10時	柳下、大島、裏一	
	12時~12時30分	六槍、裏二、中東	
12月10日(月)	8時~8時30分	南新二、柳北	矢本保健相談センター
	9時30分~10時	自衛隊、高田、南五	
	12時~12時30分	上浜一、南三	

■問 健康推進課健康推進班 ☎内線3109、3110

食のリレートーク 第22回

おいしい豆腐をこれから

菅原商店 菅原良光さん



地場産の大豆で豆腐や油揚げを生産し、市内の学校給食に提供しています。“地産地消”が推奨された十数年前から、給食を通じて地元の食材のおいしさを子どもたちに伝えています。小学校や市民センターの豆腐づくり体験、工場見学など、地域の食育活動にも協力し、昔ながらの製法を伝えてきました。マーボー豆腐などたくさんの豆腐を使う献立の日は朝から大忙し。真つ暗な午前2時頃から作業を開始します。

作業手順を紹介すると、前日から水に浸けておいた大豆を機械ですりつぶして煮て、その後、90度の温度で豆乳とおからに選別します。豆乳ににがりを加えて固め、さらに型から水槽に流して冷やしパック詰めしていきます。仕事で一番気を付けているのは衛生面。異物混入などの問題が発生しないよう最後に必ず製品をチェックしています。

以前は仕出し料理店を営んできましたが、平成15年の県北部連続地震で店舗被害を受け、それから豆腐づくり専門になりました。市青少年健全育成市民会議の会長を務めており、子どもたちの健やかな成長が何よりの願い。これからも安心して食べられるおいしい東松島の豆腐を、地域の子どもたちに提供していきたいです。



▲菅原さんが作った豆腐と油揚げ

今回は(株)奥松島会社のい〜なショップグリーンのみなさんにパトタッチします

あなたに届け！ 健康ラブレター



保健師 大内 佳子

朝、週に3回程度1時間のウォーキングをしています。1日がすがすがしく始められます。今まで気がつかなかった地域、気候の変化を感じています。みなさんのストレス発散方法と健康法も教えてください。

朝晩の冷え込みから、気候の変化を感じる季節となりました。震災から1年半が経過し、震災後の劇的な環境、生活の変化で、ストレスがからだやこころに蓄積され、体調の変化を感じている方もいらっしゃるのではないでしょうか。

11月上旬から宮城県では応急仮設住宅に入居されている皆さんに健康調査を予定しております。配布された調査票に記入後、郵送にて返信をお願いします。健康調査の結果から、皆さんの健康状態の把握、必要な健康支援、健康相談等の実施やその体制整備についての検討を目的として行われます。

市ではこの調査結果から健康面の支援を必要とされている方に対して市の保健師、栄養士などが個別電話相談、訪問相談を行います。

12月には民間賃貸住宅入居者の皆さんにも宮城県が同様の健康調査を予定しております。震災後のご自身のこころとからだの健康チェック、健康管理に宮城県、市が行う健康相談、健康支援事業をぜひご活用ください。今後とも市報などを通じ、市の実施している健康支援のための様々な地区活動、健康相談会についてお知らせしていきます。

東松島市健康増進センター ゆぶと通信

11月1日(木)～8日(木)は、館内メンテナンスおよび法定定期点検のため、休館となります。
11月9日(金)より通常営業しますので、ぜひご利用ください。
また、各種申し込みの受付も11月9日(金)から開始します。

ゆぶとの幼児水泳に、「ちゃいるど・ふゅーちゃー」が加わります

○ちゃいるど・ふゅーちゃーとは
■ハイハイプログラム
 軀幹筋のトレーニングに最適
■平均台プログラム
 触覚・視覚・言語機能の促進や、全身の反射能力トレーニングや四肢筋の強化に効果的
■雲ていプログラム
 手の機能、触覚機能の促進に効果的
「ちゃいるど・ふゅーちゃー」により、泳げるようになるまでの期間でも、運動量の増大が可能になるとともに、人間の持つ様々な機能への情報提供が効率よくできるようになります。このことから、従来のスイミングの効果とは次元の違う効果＝知能開発が期待できます。



11月中は、幼児コース限定無料体験受付中です。
また11月中にご入会の方は、教材費2,000円→0円、指定水着・キャップ・ゴーグル→20%OFF

幼児・学童無料体験会のお知らせ

- 開催日 11月25日(日) ■時間 15時～16時
- 対象者 ○幼児(3歳半～6歳)先着15人
○小学生先着15人
- 持ち物 水着・スイムキャップ・タオル・ゴーグル
- 申し込み 申込書に必要事項を記入し、ゆぶとフロントへ

幼児短期水泳教室のお知らせ

- 開催日 11月23日(金・祝)・24日(土)・25日(日)
- 時間 13時15分～14時15分
- 対象者 幼児(3歳半～6歳)先着20人
- 参加費 会員/2,500円(税込) 一般/3,500円(税込)
- 申し込み 申込書に必要事項を記入し、ゆぶとフロントへ

お得なキャンペーン

11月9日(金)～30日(金)に利用回数券をお買い上げの方は、当日100円(入湯税のみ)にて施設をご利用頂けます。
たくさんの皆様のご利用をスタッフ一同よりお待ちしております。

スタッフ募集

- 職種・募集人員 清掃員 2人
 - 給与 時給675円～(研修制度あり・制服貸与)
 - 勤務時間 8時30分～21時までの1.5～5時間程度のシフト制
- ※採用に関する問い合わせは、スタッフ阿部まで。

■営業時間

平日 10時～22時 土日祝 10時～21時

■休館日

毎週木曜日(祝日の場合翌日)

■問 ☎84-3855

※プール・トレーニングジムの利用は閉館30分前までになります。

市民のカレンダー 11月

カレンダーの中にある時刻は、行事などの開始時間(または終了時間)を表しています。

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
<p>飲酒運転は犯罪です</p> <p>宮城県内では震災発生後から飲酒運転による事故や検挙数が増加しています</p> <p>～飲酒運転を「しない」「させない」「許さない」～</p>		<p>11月は児童虐待防止推進月間です</p> <p>虐待を受けたと思われる子どもを見つけたときやご自身が出産や子育てに悩んだときには、児童相談所や市区町村の窓口にご相談ください。</p> <p>■相談窓口 市福祉課子育て支援班 ☎内線1188・1190、宮城県東部保健福祉事務所母子・障害班 ☎95-1431</p>		<p>11/1</p> <p>■市報11月1日号発行 ■囲碁将棋のつどい ☎10:00 ■市内私立幼稚園入園願書受付</p>	<p>2</p> <p>■矢本二中学区市民参観</p>	<p>3 文化の日 A</p> <p>■読書週間・図書館特別開館 ■おはなし会 ☎15:00 ■第7回ひがしまつしま市民文化祭・舞踊の部(市)10:00 歌謡の部(市)18:30</p>
<p>4</p> <p>■第4回矢本西地区センター対抗バレーボール大会(市体)9:00 ■第7回ひがしまつしま市民文化祭・音楽の部(市)10:00 ■赤井地区センター対抗家庭バレーボール大会</p>	<p>5</p> <p>■図書館休館日</p>	<p>6</p> <p>■なかよし音楽会(市) ☎ ■市民課延長窓口 ～19:00 ■納税相談夜間延長窓口 ～20:00</p>	<p>7 A</p> <p>■おはなし会 ☎11:00、15:00</p>	<p>8</p> <p>■囲碁将棋のつどい ☎10:00</p>	<p>9</p> <p>■秋の火災予防運動(～15日) ■人権相談(市)10:00 ■行政相談(市)13:00</p>	<p>10</p> <p>■おはなし会 ☎15:00 ■あすなる発表会(大曲小) ■学習発表会(矢本西小) ■学芸会(浜市小)</p>
<p>11</p> <p>■小野地域ふるさと愛あいまつり(小野市民センター)9:30 ■お遊戯会(矢本中央幼)</p>	<p>12</p> <p>■図書館休館日</p>	<p>13</p> <p>■機能訓練 ☎9:30 ■納税相談夜間延長窓口～20:00</p>	<p>14 A</p> <p>■おはなし会 ☎15:00</p>	<p>15</p> <p>■市報11月15日号発行 ■囲碁将棋のつどい ☎10:00 ■東松島市協同教育講演会(市)18:30</p>	<p>16</p>	<p>17 A</p> <p>■おはなし会 ☎15:00 ■元気まつり(野蒜小)</p>
<p>18</p> <p>■第10回北赤井地区大根狩り(赤井上区地区)9:00 ■第4回大塩地区センター対抗マレットゴルフ大会(大塩小学校校庭)</p>	<p>19</p> <p>■図書館休館日</p>	<p>20</p> <p>■市民課延長窓口 ～19:00 ■納税相談夜間延長窓口 ～20:00</p>	<p>21 A</p> <p>■おはなし会 ☎11:00、15:00</p>	<p>22</p> <p>■囲碁将棋のつどい(老人福祉センター)10:00 ■五人講演会2012パート3(市)18:30 ■臨時休校日(市内小・中学校)</p>	<p>23 勤労感謝の日</p> <p>■図書館休館日 ■ひがしまつしま復興まちづくり音楽祭 in おおしお(大塩地区体育館)13:30</p>	<p>24</p> <p>■おはなし会 ☎15:00</p>
<p>25</p> <p>■第3回赤井地区センター対抗家庭バレーボール大会(赤井市民センター) ■小野地域スポーツ交流会(小野地区体育館ほか)9:00</p>	<p>26</p> <p>■図書館休館日</p>	<p>27</p> <p>■機能訓練 ☎9:30 ■納税相談夜間延長窓口～20:00</p>	<p>28 A</p> <p>■おはなし会 ☎15:00</p>	<p>29</p> <p>■囲碁将棋のつどい ☎10:00 ■心あったかイートころ運動発表会(市)13:30</p>	<p>30</p> <p>●固定資産税第3期、国民健康保険税・後期高齢者医療保険料・介護保険料第5期納期限日</p> <p>■図書館休館日(図書整理日)</p>	<p>12/1 A</p> <p>■市報12月1日号発行 ■おはなし会 ☎15:00</p>

問い合わせ

役所 …市役所	82-1111	老人福祉センター	83-2851	縄文 …奥松島縄文村歴史資料館	88-3927	矢運 …矢本運動公園	82-6804
鳴総 …鳴瀬総合支所		矢子 …矢本子育て支援センター	84-2676	蔵 …蔵しっくパーク	84-1770	赤体 …赤井地区体育館	82-6803
矢保 …矢本保健相談センター	82-1123	鳴子 …鳴瀬子育て支援センター	87-2338	市コ …市コミュニティセンター	82-6969	鷹来 …鷹来の森運動公園	82-1101
鳴保 …鳴瀬保健相談センター	87-3111	市図 …市図書館	82-1120	市体 …市民体育館	82-9030	健増 …健康増進センター ゆぶと	84-3855

体育館一般開放のお知らせ ■開放時間 19～21時 ■場所 A…市民体育館 ■問 生涯学習課スポーツ振興班 ☎82-9030

